Dell™ W1700 LCD TVユーザーズガイド

初版： 2003年10月

目次に戻る

前書き: Dell™ W1700 LCD TVユーザーズガイド

本書について ・ 表記法

本書について

本書は、Dell™ W1700 LCD TVを使用するすべてのユーザーを対象としています。 製品の機能、設定、操作について説明します。

本セクションの構成は、次のようになっています。

- 安全に関する指示 安全情報を一覧表示します。
- はじめにLCD TVの機能に関する概要を与え、またLCD TVの配置方法を説明します。
- 設定初期設定プロセスを説明します。
- LCD TVを使用する LCD TVの使用方法の概要を提供します。
- トラブルシューティング 一般的問題に対するヒントと解決法を提供します。
- 仕様 LCD TVの技術仕様を一覧表示します。
- 規制 規制認可と通告を一覧表示します。
- Dell連絡先情報 Dellサービスサポート情報を提供します。
- 限定保証 本製品の保証情報を説明します。
- ドキュメント 本製品をサポートする追加ドキュメントを提供します。

表記法

次の小区分は、本書で使用する表記法を説明します。

注、通知、注意

本書のテキストのブロックには、アイコンの付いているもの、太字やイタリック体で印刷されているものがあります。 これらのブロックは注、通知、注意で、次のように使用されます。

 注: 「注」は、コンピュータを最大限に使用するための重要な情報を示します。

 通知: 「通知」は、ハードウェアが損傷したりデータが失われる可能性を指摘し、問題を避ける方法を示します。

 注意: 「注意」は、装置が破損したり、負傷または死亡につながる危険を指摘します。

注意の中には、他の形式で表示され、アイコンが付いていないものもあります。 そのように表示された警告は、規制当局の命令によるものです。

目次に戻る

安全に関する指示： Dell™ W1700 LCD TVユーザーズガイド

注意： 本書で指定しているコントロール、調整、または手順に従わずに使用するとショック、電気的事故、機械的事故にさらされる原因となります。

LCD TVを接続したり使用するとき、次の指示をよく読みそれに従ってください：″

- コンピュータが破損しないように、コンピュータ用電源装置の電圧選択スイッチが地域で使用可能な交流AC電源に一致するように設定されていることを確認してください。
  - ほとんどの北米と南米、韓国は220 ボルト (V)/60 ヘルツ (Hz)、台湾などの極東諸国では115 ボルト (V)/60 ヘルツ (Hz)です。
  - 日本では100 ボルト (V)/50または60 ヘルツ (Hz)です。

  LCD TVが地域で利用可能なAC電源で操作するように電気的に定格されていることを、常に確認してください。

  注： このLCD TVは、「仕様」ページの「PC用電気」セクションで定義された範囲に従って、AC電圧を設定するための電圧選択スイッチを取り付ける必要はありません。

- LCD TVの開口部には、金属物体を入れないでください。 感電する恐れがあります。
- 感電の原因となるので、LCD TVの内部には絶対に触れないでください。 LCD TVケースは、専門技術者しか開けることはできません。
- 電源ケーブルが損傷している場合、絶対にLCD TVを使用しないでください。 電源ケーブルの上に物を置かないでください。 つまずく恐れがあるため、ケーブルを通り道に配線しないでください。
- LCD TVをコンセントから抜くときは、ケーブルではなく、必ずプラグをつかんでください。
- 分極されたプラグまたはアース用プラグを抜いて、プラグの安全性を無効にしないでください。 分極されたプラグには、幅の違う2枚のブレードが付いています。 アース用プラグには、
  2枚のブレードと3番目のアース用ピンが付いています。 幅の広いブレードと3番目のピンは、安全のために提供されています。 付属のプラグがコンセントにフィットしないとき、
  電気技師に依頼して新しいコンセントに付け替えてください。
- LCD TVキャビネットの開口部は、通気のために設けられています。 過熱する可能性があるので、これらの開口部を塞いだり覆ったりしないでください。 ベッド、ソファ、ラグ、またはその他の柔らかい表面の上でLCD TVを使用しないでください。 キャビネット底面の通気用開口部を塞ぐことがあります。 本箱や周りを覆った場所にLCD TVを設置する場合、適切な喚起と通気があることを確認してください。
- できるだけ湿気と埃が少ない場所にLCD TVを設置してください。 湿っぽい地下室や埃っぽいホールのような場所を避けてください。
- LCD TVをうっかり濡らした場合、直ちにプラグを抜きDellに連絡してください。 必要に応じて、湿った布（乾いた布を水で軽く湿らせたもの）でLCD TVをクリーニングしてください。
- 固定した面にLCD TVを置き、注意して取り扱ってください。 画面はガラスでできているので、落としたり強い衝撃を与えると破損することがあります。 LCD TVを適切に支持できるカート、スタンド、三脚、ブラケット、またはテーブルでのみ使用してください。 カートに載せて移動するときは、横転しないようにカートとLCD TVの組み合わせに注意してください。 取り付けアクセサリについては、Dellにお問い合わせください。

- 雷が鳴っているときや長期間使用しない場合は、本装置からプラグを抜いてください。
- LCD TVはコンセントの傍に取り付け、すぐに電源プラグを抜けるようにしてください。
- LCD TVが正常に動作しない場合、特に、異常な音や匂いがする場合は、直ちにプラグを抜きDellに連絡してください。
- 背面カバーを取り外さないでください。感電する恐れがあります。 背面カバーは、専門技術者しか取り外すことはできません。
- 高温が問題の原因となることもあります。 直射日光にLCD TVをさらしたり、ヒーター、ストーブ、暖炉、その他の熱源のそばに置かないでください。
- 修理する前は、コンセントからLCD TVのプラグを抜いてください。
- 修理を必要とする損傷- 次の場合、装置の修理は専門のサービスマンに依頼してください。
  - A. 電源装置のコードやプラグが損傷した場合、または
  - B. 物体が装置の上に落ちたり、液体が内部にこぼれた場合、または
  - C. 装置が雨にさらされた場合、または
  - D. 装置が正常に動作しない、または性能が著しく落ちた場合、または
  - E. 装置が落ちた、または格納装置が破損した場合。 傾き/安定-すべてのTVは傾きと安定プロパティに対して、
    推奨された国際安全規格に準拠する必要があります。
- 製品の前面や上面を過剰な力で引っ張らないでください。
- セットの上に電子装置/玩具を置かないでください。 そのようなアイテムはセットの上部から不意に落ちて、製品を損傷させたり負傷させる原因となります。
- 送電線-屋外アンテナは送電線から離して設置する必要があります。
- LCD TVの修理については、ユーザーガイドの標準保証サービスを参照してください。 修理が必要となるのは、電源装置の

コードまたはプラグが損傷した、液体がLCD TVにこぼれたまたは物体がLCD TVの内部に入った、LCD TVが雨または湿気にさらされた、正常に作動しない、または落としたなどといったさまざまな原因で、LCD TVが損傷した場合です。B

CATVを繋ぐ場合は、CATV業者へお問い合わせください。

[目次に戻る]

はじめに: Dell™ W1700 LCD TVユーザーズガイド

概要 ・ グラフィックス

概要

Dell W1700 17インチワイドLCD TVをお買い上げいただきありがとうございます。 アクティブマトリックスTFT LCDを利用したDell LCD TVは、最大1280 x768ピクセルの解像度で、シャープで鮮明なテキストとグラフィックスを表示します。 このDell LCD TVはTVエンタテインメントシステムから幅広い使用法を得られるように設計されており、TV放送規格とHDTVフォーマットを高性能PCモニタに表示して、家庭、小規模事業所、大企業環境で使用できる機能を備えています。 このLCD TVは、ワードプロセッシング、電子メール、スプレッドシート、インターネットブラウジングなど、完全なTVとPCシステム機能を搭載してるため、スタンドアロンTV、またはデュアル機能TV/モニタとして使用できます。

詳細については、仕様セクションをご覧ください。

グラフィックス

次のリンクは、LCD TVとそのコンポーネントのさまざまな外観を示しています。

- 前面ビュー
- 背面ビュー
- 側面ビュー
- 底面ビュー

目次に戻る

設定: Dell™ W1700 LCD TVユーザーズガイド

目次に戻る

LCD TVを使用する： Dell™ W1700 LCD TVユーザーズガイド

目次に戻る

PCディスプレイ問題のトラブルシューティング

自己テスト機能のチェック (STFC)

LCD TVは、DVIとVGA接続を通してコンピュータディスプレイとして使用されるとき、LCD TVが正しく機能しているかどうかをチェックできる、自己テスト機能を提供します。 LCD TVとコンピュータが正しく接続されているのにLCD TVの画面に何も表示されない場合、次のステップに従ってLCD TVの自己テストを実行してください。

- □□□ コンピュータとLCD TVの電源をオフにします。
- □□□ コンピュータの背面からビデオケーブルを抜きます。 適切な自己テスト操作を確実に行なうには、コンピュータの背面からデジタル（白いコネクタ）とアナログ（青いコネクタ）ケーブルを取り外します。
- □□□ LCD TVの電源をオンにします。

LCD TVがビデオ信号を検出できずまた正しく機能していない場合、不動「Dell-自己テスト機能チェック」ダイアログボックスが（黒い背景を背にして）画面に表示されます。 自己テストモードになっているとき、電源LEDは緑色のままで、自己テストパターンが画面を間断なくスクロールします。

ビデオケーブルが抜けたり損傷している場合にも、標準システム操作中にこのボックスが表示されます。

- □□□ LCD TVの電源をオフにしてビデオケーブルを再び接続し、コンピュータとLCD TVの電源をオンにします。前の手順を使用してもLCD TVの画面に何も表示されない場合、ビデオコントローラとコンピュータシステムをチェックし、LCD TVが正しく機能しているか調べてください。

OSD警告メッセージ

LCD TVの現在のステータスを示す警告メッセージが、画面に表示されます。

注意 自動調整中	この警告メッセージが表示されたら、LCD TVが調整プロセスに入っていることを意味します。
注意 このビデオモードを表示できません。 コンピュータディスプレイの入力を 1280 X 768 @ 60 Hz に変更してください。	LCD TVが同期範囲から外れていることを示す警告メッセージが、画面に表示されます。 このLCD TVでアドレス可能な水平周波数と垂直周波数範囲に対する仕様をご覧下さい。推奨されるモードは1280x 768 @ 60Hzです。
注意 ビデオ入力シグナルなし	このメッセージは、ビデオ入力信号がないことを意味します。

注意 省電力モードです。キーボードのキーを押すか、マウスを動かしてください。	LCD TVは省電力モードに入っています（PCモードになっているとき）。
	メインOSDメニューはロック解除されています。
	メインOSDメニューはロックされています。

一般的な問題

次の表には、LCD TVのよくある一般的な問題に関する情報が含まれています。

一般的な症状	表れる症状	実行可能な解決法
ビデオが表示されない/電源LEDはオンになっている	画像が表示されない、LCD TVが動作しない	• ビデオケーブルの両端の接続が完全かどうかチェックします • コンセントを検査します • 電源ボタンを完全に押しているか確認します
ビデオが表示されなし/電源LEDはオンになっている	画像が表示されないまたは明るくならない	• 輝度またはコントラストコントロールを増加します • LCD TV自己テスト機能のチェックを実施します • ピンが曲がったり折れたりしていないかチェックします
ピントがあまい	画像がぼやける、ピンぼけである、ゴーストがでる	• 自動調整ボタンを押します • OSDを通してフェーズとクロックコントロールを調整します • ビデオ延長ケーブルを取り外す • LCD TVをリセットします • ビデオ解像度を低くするか、フォントサイズを大きくします
ビデオが揺れる/震える	波打つ画像または細かい動き	• 自動調整ボタンを押します • OSDを通してフェーズとクロックコントロールを調整します • LCD TVをリセットします • 環境要因をチェックします • 他の部屋に移してテストします
画素欠け	LCD画面に斑点が表れる	• 電源をいったんオフにしてすぐにオンにします • これらの画素は完全にオフになっていますが、LCDテクノロジで見られるごく普通の欠陥です
常にオンになっている画素	LCD画面に明るい斑点が表れる	• 電源をいったんオフにしてすぐにオンにします • これらの画素は完全にオンになっていますが、LCDテクノロジで見られるごく普通の欠陥です
輝度の問題	画像が暗すぎるまたは明るすぎる	• LCD TVをリセットします • 自動調整ボタンを押します • 輝度またはコントラストコントロールを調整します
幾何学上の歪み	画面が正しく中央に配置されない	• 「位置設定のみ」でLCD TVをリセットします • 自動調整ボタンを押します

		位置調節を調整します • LCD TVが適切なビデオモードになっているか確認します *注： DVIモードで操作しているとき、ポジショニング調整は利用できません。*
水平/垂直ライン	画面に1本または複数のラインが表れる	• LCD TVをリセットします • 自動調整ボタンを押します • OSDを通してフェーズとクロックコントロールを調整します • LCD TV自己テスト機能を実施し、これらのラインも自己テストモードに入っているか判断します • ピンが曲がったり折れたりしていないかチェックします *注： DVIモードで操作しているとき、ピクセルクロックと位相調整は利用できません。*
同期の問題	画面にスクランブルがかかる、または裂けているように見える	• LCD TVをリセットします • 自動調整ボタンを押します • OSDを通して位相とクロックコントロールを調整します • LCD TV自己テスト機能を実施し、スクランブルがかかっている画面が自己テストモードに入っているか判断します • ピンが曲がったり折れたりしていないかチェックします • 「セーフモード」で起動します
LCDに引っかき傷がある	画面に引っかき傷があるまたは汚れている	• LCD TVの電源をオフにし、画面をクリーニングします
安全に関連する問題	煙りやスパークの明らかな兆候がある	• トラブルシューティングのステップをいっさい行なわないで下さい • LCD TVを交換する必要があります
間欠的問題	LCD TVが誤動作を起こしたり正常に動作したりする	• LCD TVが適切なビデオモードになっているか確認します • ビデオケーブルがコンピュータおよびフラットパネルにしっかり接続されているか確認します。 • LCD TVをリセットします • LCD TV自己テスト機能を実施し、間欠的問題が自己テストモードで発生するか判断します

TVとオーディオ上の問題

一般的な症状	表れる症状	実行可能な解決法
TV信号受信が弱い	画面に異常な画像が表示される	• 山や高層ビルが近くにあると、ゴースト画像、エコー、シャドーの原因となります。 この場合、手動で画像を調整してください。 「微調整」を参照するか、屋外アンテナの向きを調整します。 非NTSC地域のアジアユーザーの場合： お使いのアンテナはこの周波数範囲（UHFまたはVHFバンド）で放送を受信できますか? 受信が困難な場合（画像にスノーノイズが出る）、PICTURE（画像）メニューでNRをオンに切り替えてください。
TVに画像が表示されない	TV入力が選択されているときに画像が表示されない	• アンテナのソケットを正しく接続していますか? 正しいシステムを選択していますか？ SCARTケーブルやアンテナソケットをしっかり接続しないと、しばしば画像やサウンドの問題の原因となります（LCD TVセットを動かしたり回転するときに、コネクタが半分ほど抜けることがあります）。 すべての接続をチェックしてください。
音が出ない	サウンド付き番組を再生しているときに、サウンドの出力がない	• オーディオケーブルが、LCD TVのオーディオ入力コネクタとPCまたはビデオプレーヤのオーディオ出力コネクタにしっかり接続されていることを確認します。 • あるTVチャンネルで、画像は受信できるが音が出ない場合、正しいTVシステムを使用していないことを意味します。 SYSTEM（システム）設定を変更してください。

ビデオの問題

一般的な症状	表れる症状	実行可能な解決法
ビデオが表示されない	信号インジケータが表示されない	• ビデオ入力選択をチェックしてください ◦ コンポジット： 黄色のRCAジャック ◦ S-Video: 一般的に、4ピンラウンドジャック ◦ コンポーネント： 一般的に、緑、赤、青の3 RCAジャック。
低品質DVD再生	画像がシャープでない、または色収差がある	• DVD接続をチェックします ◦ コンポジットは通常の画像を表示します ◦ S-Videoは優れた画像を表示します ◦ コンポーネントは最高の画像を表示します
音が出ない	ビデオは表示されるがオーディオが出ない	• TV音量がオフまたはミュートになっていないかチェックします • オーディオケーブルをしっかり接続します • オーディオケーブルが正しく接続されていません • オーディオソースがOSDで正しく選択されているか確認します

リモコンの問題

リモコンの問題	表れる症状	実行可能な解決法
リモコンが正しく作動しない	リモコンを押してもLCD TVが応答しない	• リモコンをLCD TVのリモートセンサーに直接向けます • バッテリをすべて新しいものと交換します

製品仕様に関する問題

特定の症状	表示される症状	実行可能な解決法
画面の画像が小さすぎる	画像は画面の中央に配置されているが、全画面表示にならない	• 「すべての設定」でLCD TVをリセットします
LCD TVをフロントパネルのボタンで調整できない	OSDが画面に表示されない	• LCD TVをオフにして電源コードを抜き、再びコードを差し込み電源をオンにします。

目次に戻る

仕様： Dell™ W1700 LCD TVユーザーズガイド

全般 · フラットパネル · 解像度 · PC表示モード · TV表示モード · HDTV 表示モード ·SDTV · 電気 · 物理特性 · 環境 · 電源管理モード · TVおよびビデオの電源管理モード · ピン割り当て · プラグアンドプレイ機能

全般

モデル番号	W1700 LCD TV

フラットパネル

画面の寸法

画面の種類	アクティブマトリックス - TFT LCD
画面の寸法	17インチ（17インチ表示可能画像サイズ）
プリセット表示領域：	
水平	372.48± 3 mm（14.66インチ±0.12インチ）
垂直	223.48± 3 mm（8.80インチ±0.12インチ）
画素ピッチ	0.291 mm
表示角度	+/- 88° （垂直）標準, +/- 88° （水平）標準
輝度出力	450 CD/m ²(標準)
コントラスト比	400対1（標準）
フェースプレートコーティング	反射よけ
バックライト	CCFL (6)
パネル重量	2.2 Kg/4.87ポンド

解像度

水平スキャン範囲	30 kHz ～ 61kHz（自動）
垂直スキャン範囲	56 Hz ～ 75 Hz（自動）
最適のプリセット解像度	60 Hzで1280 x 768
最高のプリセット解像度	75 Hzで1280 x 768
* 最高のアドレス可能解像度	60 Hzで1280 x 768

* アドレス可能は、LCD TVがこのモードまで同期を取ることを意味します。
ただし、Ｄｅｌｌでは画像が正しいサイズ、形、中央の位置で表示されることを保証しません。

PC表示モード

表示モード	水平周波数（kHz）	垂直周波数（Hz）	画素クロック (MHz)	同期極性（水平/垂直）
VGA, 720x 400	31.469	70.087	28.3	-/+

VGA, 640x 480	31.469	59.940	25.2	-/-
VESA, 640 x 480	37.500	75.000	31.5	-/-
VESA, 800 x 600	37.879	60.317	49.5	+/+
VESA, 800 x 600	46.875	75.000	49.5	+/+
VESA, 1024 x 768	48.363	60.004	65.0	-/-
VESA, 1024 x 768	60.023	75.029	78.8	+/+
VESA, 1280 x 768	47.700	60.000	79.5	-/+
VESA, 1280 x 768	60.150	75.000	102.2	-/+

TV表示モード

日本モデル

地上波放送チャンネル			
放送チャンネル	ビデオ搬送波 (MHz)	オーディオ搬送波 (MHz)	範囲 (MHz)
1-62	91.25-765.25	95.75-769.75	90-770
ケーブルチャンネル			
チャンネル	ビデオ搬送波 (MHz)	オーディオ搬送波 (MHz)	範囲 (MHz)
13-63	109.25-463.25	113.75-467.75	108-468

HDTV表示モード

表示モード	水平周波数 (kHz)	垂直周波数 (Hz)	画素クロック (MHz)	スキャン
1920 X 1080i	33.75	60	74.25	インタレース
1280 X 720P	45	60	74.25	プログレッシブ
1920 X 1080i	28.125	50	74.25	インタレース
1280 X 720P	37.5	50	74.25	プログレッシブ

SDTV

特性	PAL	NTSCM
画像当りのライン数	625 フレーム	525 フレーム
フィールド周波数、名目値	60 フィールド/s	59.94 フィールド/s
名目ビデオバンド幅	5HMz	4.2 MHz
名目ライン周期	64μs	63.5555μs
ライン空白化間隔	12±0.3μs	10.9±0.2μs
タイムデータムと (0H) ライン空白化パルスの間隔	10.5μs	9.2 ～ 10.3 μs
フロントポーチ	1.5±0.3μs	1.27 ～ 2.22μs
同期化パルス	4.7±0.2μs	4.7±0.1μs
ライン空白化パルスの形成時間	0.3±0.1μs	=/< 0.48μs
ライン同期化パルスの形成時間	0.2±0.1μs	=/< 0.25μs

副搬送波バーストの開始	5.6±0.1μs	5.3(4.71 ～ 5.71)μs
副搬送波バーストの間隔	2.25±0.23 (10±1 サイクル)μs	2.23±3.11 (9±1 サイクル)μs

PC用の電気

ビデオ入力信号	アナログRGB、0.7ボルト +/-5%、75オーム入力インピーダンスで肯定極性 デジタルDVI-D TMDS、各差動線に対する600mV、50オーム入力インピーダンスで肯定極性
同期化入力信号	分離水平および垂直同期化、極性のないTTLレベル、コンポジット
AC入力電圧/周波数/電流	90 ～ 264 VAC / 50 または 60 Hz ± 2Hz / アダプタ 16V 3.95A 出力

物理特性

コネクタタイプ	15ピン D-Sub、青いコネクタ、DVI-D、白いコネクタ
信号ケーブルのタイプ	アナログ： 取り外し可能、D-Sub、15ピン、LCD TVから取り外して出荷 デジタル: 取り外し可能、DVI-D、ソリッドピン、LCD TVから取り外して出荷
寸法： （梱包を含まず）	
高さ	290.0 mm (11.41インチ)
幅	544.0 mm (21.41インチ)
奥行き	89.5 mm (3.52インチ)
重量 (LCD TV本体)	7.0Kg (15.44ポンド)
重量 (梱包を含む)	9.5Kg (20.93ポンド)

環境

温度：	
動作時	0° C ～ 35° C (32° F ～ 95° F)
非動作時	保管時： 0 ～ 60° C(32° F ～ 140° F) 搬送時: -20 ～ 60° C (-4° F ～ 140° F)
湿度：	
動作時	10% ～ 80% (結露なきこと)
非動作時	保管時： 5% ～ 90% (結露なきこと) 搬送時： 5% ～ 90% (結露なきこと)
高度：	
動作時	3,657.6m (12,000フィート)最高
非動作時	12,192m (40,000フィート)最高
熱損失	170 BTU/時 (PCモデルで標準) 215 BTU/時 (TVモデルで標準)

電源管理モード

VESAのDPMS準拠ディスプレイカードまたはソフトウェアをPCに取り付けていると、LCD TVは未使用時にその消費電力を自動的に削減します。 これは、「省電力モード」*と呼ばれます。 キーボード、マウスまたはその他のデバイスからの入力がコンピュータにより検出されると、LCD TVは自動的に「呼び起こされ」ます。 次の表は、消費電力とこの自動省電力機能の信号を示しています。

PC表示の電源管理モード

電源管理の定義					
VESA モード	ビデオ	水平同期	垂直同期	使用される電力	LED色
オン	アクティブ	はい	はい	50 W (標準)	緑
オフ	空白	いいえ	いいえ	< 3 W	茶

注： 省電力モードで、キーボードのどれかのキーを押すかマウスを動かしてください。コンピュータがアクティブになってLCD TVが「呼び起こされ」、OSDが表示されます。

TVとビデオの電源管理モード

電源管理の定義				
表示	ビデオ	電源状態	使用される電力	LED色
オン	アクティブ	常にオン	63 W (標準)	緑
スタンバイ	空白	30分間信号がないとオフ	< 3W	茶
電源スイッチオフ	アクティブ/空白	オフ	< 1W	オフ

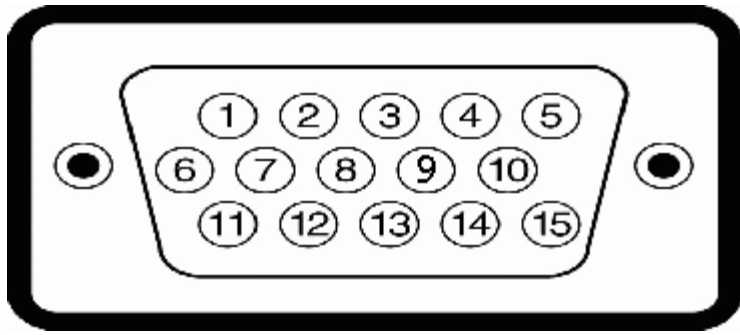
このモニタはENERGY STAR® に準拠しているだけでなく、TCO '99電源管理互換です。

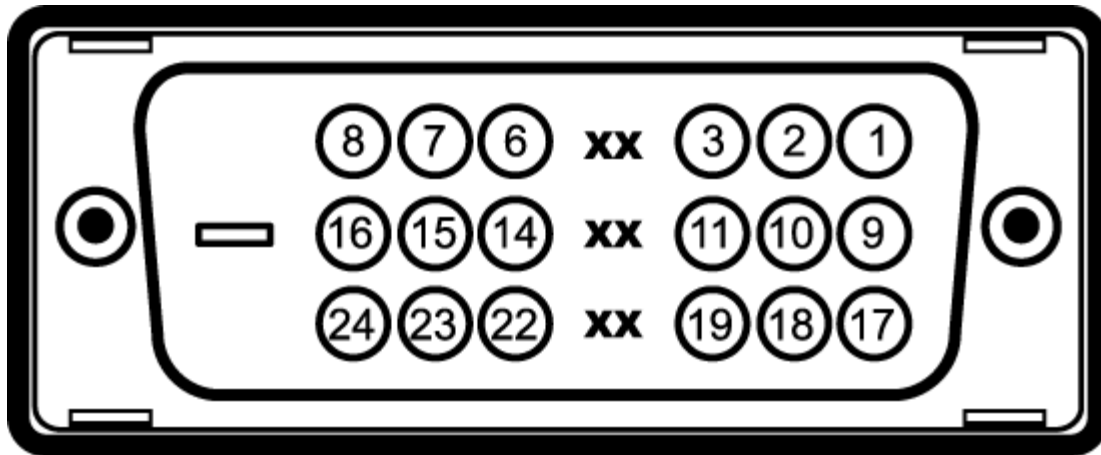
* オフモードでのゼロの消費電力は、モニタからメインケーブルを取り外すことによって実現します。

ENERGY STAR® は米国の登録マークです。 ENERGY STAR ® のパートナーとして、Dell Inc.は本製品がエネルギー効率に関してENERGY STARのガイドラインを満たしていると判断します。

注： このLCD TVは、コンピュータのマウスを動かすかキーボードのキーを押すことによって、水平および垂直同期が回復すると自動的に標準操作に戻ります。

ピン割り当て

15ピンD-Subコネクタ：

ピン番号	15ピンサイド信号ケーブルのLCD TVサイド
1	赤
2	緑
3	青
4	アース
5	自己テスト
6	赤アース
7	緑アース
8	青アース
9	+5V (PCから供給)
10	同期アース
11	アース
12	双方向データ(SDA)
13	水平同期
14	垂直同期(vclk)
15	データクロック(SCL)

24ピンデジタルのみDVIケーブル：

注： ピン1は右上です。

ピン	信号割り当て	ピン	信号割り当て	ピン	信号割り当て
1	T.M.D.S. データ 2-	9	T.M.D.S. データ 1-	17	T.M.D.S. データ 0-

2	T.M.D.S. データ 2+	10	T.M.D.S. データ 1+	18	T.M.D.S. データ 0+
3	T.M.D.S. データ 2シールド	11	T.M.D.S. データ 1シールド	19	T.M.D.S. データ 0シールド
4	ピンなし	12	ピンなし	20	ピンなし
5	ピンなし	13	ピンなし	21	ピンなし
6	DDCクロック	14	+5V 電力	22	T.M.D.S. クロックシールド
7	DDC データ	15	自己テスト	23	T.M.D.S. クロック +
8	接続なし	16	ホットプラグの検出	24	T.M.D.S. クロック -

プラグアンドプレイ機能

どのプラグアンドプレイ互換システムにもLCD TVを取り付けることができます。 LCD TVは、ディスプレイデータチャンネル(DDC)プロトコルを使用して、コンピュータシステムに拡張ディスプレイ認識データ(EDID)を提供するため、システムはそれ自体を設定しLCD TV設定を最適化することができます。

目次に戻る

Regulatory: Dell™ W1700 LCD TV User's Guide

TCO

Congratulations!

You have just purchased a TCO'99 approved and labeled product! Your choice has provided you with a product developed for professional use. Your purchase has also contributed to reducing the burden on the environment and also to the further development of environmentally adapted electronics products.

Why do we have environmentally labeled computers?

In many countries, environmental labeling has become an established method for encouraging the adaptation of goods and services to the environment. The main problem, as far as computers and other electronics equipment are concerned, is that environmentally harmful substances are used both in the products and during their manufacture. Since it is not so far possible to satisfactorily recycle the majority of electronics equipment, most of these potentially damaging substances sooner or later enter nature.

There are also other characteristics of a computer, such as energy consumption levels, that are important from the viewpoints of both the work (internal) and natural (external) environments. Since all methods of electricity generation have a negative effect on the environment (e.g. acidic and climate-influencing emissions, radioactive waste), it is vital to save energy. Electronics equipment in offices is often left running continuously and thereby consumes a lot of energy.

What does labeling involve?

This product meets the requirements for the TCO'99 scheme which provides for international and environmental labeling of personal computers. The labeling scheme was developed as a joint effort by the TCO (The Swedish Confederation of Professional Employees), Svenska Naturskyddsforeningen (The Swedish Society for Nature Conservation) and Statens Energimyndighet (The Swedish National Energy Administration).

Approval requirements cover a wide range of issues: environment, ergonomics, usability, emission of electric and magnetic fields, energy consumption and electrical and fire safety.

The environmental demands impose restrictions on the presence and use of heavy metals, brominated and chlorinated flame retardants, CFCs (freons) and chlorinated solvents, among other things. The product must be prepared for recycling and the manufacturer is obliged to have an environmental policy which must be adhered to in each country where the company implements its operational policy.

The energy requirements include a demand that the computer and/or display, after a certain period of inactivity, shall reduce its power consumption to a lower level in one or more stages. The length of time to reactivate the computer shall be reasonable for the user.

Labeled products must meet strict environmental demands, for example, in respect of the reduction of electric and magnetic fields, physical and visual ergonomics and good usability.

Below you will find a brief summary of the environmental requirements met by this product. The complete environmental criteria document may be ordered from:

TCO Development

SE-114 94 Stockholm, Sweden

Fax: +46 8 782 92 07

Email (Internet): development@tco.se

Current information regarding TCO'99 approved and labeled products may also be obtained via the Internet, using the address: http://www.tco-info.com/

Environmental requirements

Flame retardants

Flame retardants are present in printed circuit boards, cables, wires, casings and housings. Their purpose is to prevent, or at least to delay the spread of fire. Up to 30% of the plastic in a computer casing can consist of flame retardant substances. Most flame retardants contain bromine or chloride, and those flame retardants are chemically related to another group of environmental toxins, PCBs. Both the flame retardants containing bromine or chloride and the PCBs are suspected of giving rise to severe health effects, including reproductive damage in fish-eating birds and mammals, due to the bio-accumulative[*] processes. Flame retardants have been found in human blood and researchers fear that disturbances in foetus development may occur.

The relevant TCO'99 demand requires that plastic components weighing more than 25 grams must not contain flame retardants with organically bound bromine or chlorine. Flame retardants are allowed in the printed circuit boards since no substitutes are available.

Cadmium[**]

Cadmium is present in rechargeable batteries and in the colour-generating layers of certain computer displays. Cadmium damages the nervous system and is toxic in high doses. The relevant TCO'99 requirement states that batteries, the colour-generating layers of display screens and the electrical or electronics components must not contain any cadmium.

Mercury[**]

Mercury is sometimes found in batteries, relays and switches. It damages the nervous system and is toxic in high doses. The relevant TCO'99 requirement states that batteries may not contain any mercury. It also demands that mercury is not present in any of the electrical or electronics components associated with the labelled unit. There is however one exception. Mercury is, for the time being, permitted in the back light system of flat panel monitors as there today is no commercially available alternative. TCO aims on removing this exception when a mercury free alternative is available.

CFCs (freons)

The relevant TCO'99 requirement states that neither CFCs nor HCFCs may be used during the manufacture and assembly of the product. CFCs (freons) are sometimes used for washing printed circuit boards. CFCs break down ozone and thereby damage the ozone layer in the stratosphere, causing increased reception on earth of ultraviolet light with e.g. increased risks of skin cancer (malignant melanoma) as a consequence.

Lead[**]

Lead can be found in picture tubes, display screens, solders and capacitors. Lead damages the nervous system and in higher doses, causes lead poisoning. The relevant TCO'99 requirement permits the inclusion of lead since no replacement has yet been developed.

[*] *Bio-accumulative is defined as substances which accumulate within living organisms*

[**] *Lead, Cadmium and Mercury are heavy metals which are Bio-accumulative.*

Energy Efficiency

The proper operation of the function requires a computer with VESA®DPMS power management capabilities. When used with a computer equipped with VESA®DPMS, the monitor is **ENERGY STAR**®-compliant.
As an **ENERGY STAR**® Partner, Dell Computer Corporation has determined that this product meets the **ENERGY STAR**® guidelines for energy efficiency.

Federal Communications Commission (FCC) Notice (U.S. Only)

Caution: This equipment has been tested and found to comply with the limits for a Class B digital device, pursuant to Part 15 of the FCC Rules. These limits are designed to provide reasonable protection against harmful interference in a residential installation. This equipment generates, uses, and can radiate radio frequency energy and, if not installed and used in accordance with the instructions, may cause harmful interference to radio communications. However, there is no guarantee that interference will not occur in a particular installation. If this equipment does cause harmful interference to radio or television reception, which can be determined by turning the equipment off and on, the user is encouraged to try to correct the interference by one or more of the following measures:

- Reorient or relocate receiving antenna.
- Increase the separation between the equipment and receiver.
- Connect the equipment into an outlet on a circuit different from that to which the receiver is connected.
- Consult the dealer or an experienced radio/TV technician for help.

This device complies with Part 15 of the FCC rules. Operation is subject to the following two conditions:

- This device may not cause harmful interference.
- This device must accept any interference received including interference that may cause undesired operation.

Instructions to Users: This equipment complies with the requirements of FCC (Federal Communication Commission) equipment provided that following conditions are met.

1. Power cable: Shielded power cable should be used.
2. Video inputs: The input signal amplitude must not exceed the specified level.

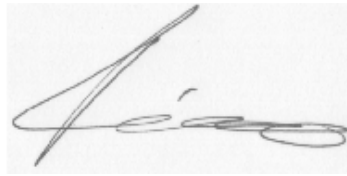
Notice: Changes or modifications not expressly approved by the party responsible for compliance could void the user's authority to operate the equipment.

CE Declaration of Conformity

CE DECLARATION OF CONFORMITY

FOR A CLASS B DIGITAL DEVICE

Directives to which conformity is declared

EMC Directives 89/336/EEC and amending directive 93/68/EEC
And
Low Voltage Directive 73/23/EEC

Standards to which conformity is declared

EN60950:2000, EN55022: 1998, EN55024: 1998, EN61000-3-2: 2000,
EN 61000-3-3:1995+A1, EN55013: 2001, EN55020: 2002+A1, and IEC Guide 112: 2000

Manufacturer's Name:	Philips Electronics Industries (Taiwan) Ltd
Manufacturer's Address:	5, Tze Chiang 1 Rd., Chungli Industrial Park P.O. Box 123 Chungli, Taoyuan, Taiwan
Importer's Address:	Dell Products Europe BV Raheen Industrial Estate, Limerick, Ireland
Type of Equipment:	17" LCD TV Monitor Display
Model Number(s):	W1700
Reference Report Number(s):	TTEMC-E92204, KRB 29-3029 and EMC-03-TSR-157-TRP
Previous Declared Model:	170T4

I, the undersigned, hereby declare that the equipment specified above conforms to the above Directive(s) and standards.

Place: Chungli

Signature

Date: Sep. 15, 2003

Ronnie Yang

Safety/EMC Manager

Canadian Regulatory Information (Canada Only)

This digital apparatus does not exceed the Class B limits for radio noise emissions from digital apparatus set out in the Radio Interference Regulations of the Canadian Department of Communications.

Note that Canadian Department of Communications (DOC) regulations provide, that changes or modifications not expressly approved by Dell Computer Corporation could void your authority to operate this equipment.

This Class B digital apparatus meets all requirements of the Canadian Interference-Causing Equipment Regulations.

Cet appareil numérique de la classe B respecte toutes les exigencesdu Règlement sur le matériel brouilleur du Canada.

EN 55022 Compliance (Czech Republic Only)

This device belongs to category B devices as described in EN 55022, unless it is specifically stated that it is a category A device on the specification label. The following applies to devices in category A of EN 55022 (radius of protection up to 30 meters). The user of the device is obliged to take all steps necessary to remove sources of interference of telecommunication or other devices.

Pokud není na typovém štítku počítače uvedeno, že spadá do třídy A podle EN 55022, spadá automaticky do třídy B podle EN 55022. Pro zařízení zařazená do třídy A (chranné pásmo 30m) podle EN 55022 platí následující. Dojde-li k rušení telekomunikačních nebo jiných zařízení, je uživatel povinen provést taková opatření, aby rušení odstranil.

VCCI Class B Notice (Japan Only)

This equipment complies with the limits for a Class B digital device (devices used in or adjacent to a residential environment) and conforms to the standards for information technology equipment that are set by the Voluntary Control Council for Interference for preventing radio frequency interference in residential areas.

Class B ITE

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。
取扱説明書に従って正しい取り扱いをして下さい。

MIC Notice (Republic of Korea Only)

Class B Device

기종별	사용자 안내문
B급 기기 (가정용 정보통신기기)	이 기기는 가정용으로 전자파적합등록을 한 기기로서 주거지역에서는 물론 모든 지역에서 사용할 수 있습니다.

1. 기기의 명칭(모델명):
2. 인증번호:(B)
3. 인증받은 자의 상호:
4. 제조년월일:
5. 제조자/제조국가:

Please note that this device has been approved for non-business purposes and may be used in any environment, including residential areas.

Polish Center for Testing and Certification Notice

The equipment should draw power from a socket with an attached protection circuit (a three-prong socket). All equipment that works together (computer, monitor, printer, and so on) should have the same power supply source.

The phasing conductor of the room's electrical installation should have a reserve short-circuit protection device in the form of a fuse with a nominal value no larger than 16 amperes (A).

To completely switch off the equipment, the power supply cable must be removed from the power supply socket, which should be located near the equipment and easily accessible.

A protection mark "B" confirms that the equipment is in compliance with the protection usage requirements of standards PN-93/T-42107 and PN-89/E-06251.

Wymagania Polskiego Centrum Badań i Certyfikacji

Urządzenie powinno być zasilane z gniazda z przyłączonym obwodem ochronnym (gniazdo z kołkiem). Współpracujące ze sobą urządzenia (komputer, monitor, drukarka) powinny być zasilane z tego samego źródła.

Instalacja elektryczna pomieszczenia powinna zawierać w przewodzie fazowym rezerwową ochronę przed zwarciami, w postaci bezpiecznika o wartości znamionowej nie większej niż 16A (amperów).

W celu całkowitego wyłączenia urządzenia z sieci zasilania, należy wyjąć wtyczkę kabla zasilającego z gniazdka, które powinno znajdować się w pobliżu urządzenia i być łatwo dostępne.

Znak bezpieczeństwa "B" potwierdza zgodność urządzenia z wymaganiami bezpieczeństwa użytkowania zawartymi w PN-93/T-42107 i PN-89/E-06251.

Pozostałe instrukcje bezpieczeństwa

- Nie należy używać wtyczek adapterowych lub usuwać kołka obwodu ochronnego z wtyczki. Jeżeli konieczne jest użycie przedłużacza to należy użyć przedłużacza 3-żyłowego z prawidłowo połączonym przewodem ochronnym.
- System komputerowy należy zabezpieczyć przed nagłymi, chwilowymi wzrostami lub spadkami napięcia, używając eliminatora przepięć, urządzenia dopasowującego lub bezzakłóceniowego źródła zasilania.
- Należy upewnić się, aby nic nie leżało na kablach systemu komputerowego, oraz aby kable nie były umieszczone w miejscu, gdzie można byłoby na nie nadeptywać lub potykać się o nie.
- Nie należy rozlewać napojów ani innych płynów na system komputerowy.
- Nie należy wpychać żadnych przedmiotów do otworów systemu komputerowego, gdyż może to spowodować pożar lub porażenie prądem, poprzez zwarcie elementów wewnętrznych.
- System komputerowy powinien znajdować się z dala od grzejników i źródeł ciepła. Ponadto, nie należy blokować otworów wentylacyjnych. Należy unikać kładzenia luźnych papierów pod komputer oraz umieszczania komputera w ciasnym miejscu bez możliwości cyrkulacji powietrza wokół niego.

NOM Information (Mexico Only)

The following information is provided on the device(s) described in this document in compliance with the requirements of the official Mexican standards (NOM):

Dell Computer Corporation

Exporter:	One Dell Way Round Rock, TX 78682
Importer:	Dell Computer de México, S.A. de C.V. Rio Lerma No. 302 - 4º Piso Col. Cuauhtemoc 16500 México, D.F.
Ship to:	Dell Computer de México, S.A. de C.V. al Cuidado de Kuehne & Nagel de México S. de R.I., Avenida Soles No. 55 Col. Peñon de los Baños, 15520 México, D.F.
Supply voltage:	> 90/264 VAC
Frequency:	50/60 Hz
Current consumption:	1.5 A

Información para NOM (únicamente para México)

La información siguiente se proporciona en el dispositivo o en los dispositivos descritos en este documento, en cumplimiento con los requisitos de la Norma Oficial Mexicana (NOM):

Exporter:	Dell Computer Corporation One Dell Way Round Rock, TX 78682
Importador:	Dell Computer de México, S.A. de C.V. Rio Lerma No. 302 - 4º Piso Col. Cuauhtemoc 16500 México, D.F.
Embarcar a:	Dell Computer de México, S.A. de C.V. al Cuidado de Kuehne & Nagel de México S. de R.I., Avenida Soles No. 55 Col. Peñon de los Baños, 15520 México, D.F.
Tensión alimentación:	90/264 VAC
Frecuencia:	50/60 Hz
Consumo de corriente:	1.5 A

Ergonomics Notice (Germany Only)

Under the requirements of German ergonomics standard EK 1/59-98, EK 1/60-98, graphics or characters:

1. Blue graphics or characters in dark background are not recommended. (This combination may increase eye fatigue due to poor visibility caused by low contrast.)
2. Graphics controller and monitor are recommended to be used in the following conditions:
   - Vertical frequency : 60 Hz or higher.
   - Display mode : Dark characters in bright background.

Ergonomie Hinweis (nur Deutschland)

Um den Anforderungen der deutschen Ergonomie-Norm EK 1/59-98, EK 1/60-98 zu antsprechen.

1. Wird empfahlen, die Grunfarbe Blau nicht auf dunklem Hintergrund zu verwenden (schiechte Erkennbarkeit. Augenbelastung bei zu geringem Zeicheenkontrast).
2. Wird folgende Einstellung des Grafik-Controllers und Monitors empfohlen.
   - Vertikalfrequenz : 60 Hz oder hoher.
   - Ohne Zellensprung.

Regulatory Listing

Safety Certifications:

- UL 1950
- CSA 950
- NOM
- CE Mark—EN60950:2000
- NEMKO
- IEC 950
- TUV GS

EMC Certifications:

- FCC Part 15 Class B
- CE Mark—EN55022:1998 Class B, EN61000-3-2:1995, EN61000-3-3:1995, EN55024:1998
- ICES-003
- NEMKO
- VCCI Class B ITE

Energy Consumption and Ergonomics:

- ENERGY STAR®
- TUV ERG
- PTB

Dell連絡先情報： Dell™ W1700 LCD TVユーザーズガイド

オーダーステータス（お届け予定案内） ・ Dellへのお問い合わせ

オーダーステータス（お届け予定案内）

ご注文されたDell™製品の納期状況のご確認を希望される場合は、
www.dell.com/jp/にアクセスするか、24時間納期案内電話サービスにお電話ください。音声ガイダンスにてご案内いたします。電話番号については、「Dellへのお問い合わせ」をご覧ください。

Dellへのお問い合わせ

Dellにコンピュータを使用して連絡するには、次のWebサイトにアクセスしてください[illegible]>

- www.dell.com/jp/
- support.jp.dell.com （技術サポート）

 注： フリーダイヤルは、日本国内からのみ使用できます。

Dellに連絡する必要があるとき、次の表に記載されている電子メールアドレス、電話番号、および
コードを使用してください。

日本（川崎）	Webサイト： support.jp.dell.com	
国際アクセスコード： 001	テクニカルサポート（サーバー）	フリーダイヤル： 012-198-498
国コード： 81	国外からのお客様（サーバー）	81-44-556-4162
市コード：44	テクニカルサポート（Dimension™、Inspiron™）	フリーダイヤル： 012-198-226
	国外からのお客様（Dimension™、Inspiron™）	81-44-520-1435
	テクニカルサポート（Dell Presision™、OptiPlex™、Latitude™）	フリーダイヤル： 0120-198-433
	国外からのお客様（Dell Presision™、OptiPlex™、Latitude™）	81-44-556-3894
	ＦＡＸ情報サービス	044-556-3490
	24時間納期案内電話サービス	044-556-3801
	ビジネスセールス本部（従業員数400人までの規模の企業の方）	044-556-1465
	法人営業本部（従業員数400人以上の規模の企業の方）	044-556-3433
	エンタープライズ営業本部（従業員数3500人以上規模の企業の方）	044-556-3430
	公共営業本部（官公庁／研究 ・ 教育機関／医療機関）	044-556-1469
	個人営業部	044-556-1760
	代表電話番号	044-556-4300

標準保証

標準保証と返品条件（サービス＆サポート）

標準保守サービス

3年間保守サービス

ご購入から3年以内に正常な使用方法および環境下において製品が故障した場合、翌営業日対応にて良品と交換させていただきます。
お客様には良品到着後に不具合品を弊社宛に返却いただきます。

※モニタ発送受付時間：月～金曜日9時～16時(土・日･祝祭日及び年末年始12/30～1/4を除く)

ドキュメント： Dell™ W1700 LCD TVユーザーズガイド

ポータブルドキュメントフォーマット(PDF)ファイルに対するリンクを右クリックし、ファイルをハードディスクドライブに保存する必要があります。 ディレクトリを大きなPDFファイルにリンクしようとすると、システムがフリーズする原因となります。

PDFファイル（.pdfの拡張子の付いたファイル）をハードディスクドライブに保存するには、ドキュメントを右クリックし、Microsoft® Internet Explorerの対象をファイルに保存またはNetscape Navigatorのリンクを名前をつけて保存をクリックし、ハードディスクドライブの位置を指定します。

次のリンクのみを右クリックしてください：

"クイック設定"(.pdf)

PDFファイルを表示するには、Adobe™ Acrobat Readerを起動します。 ファイル -> 開くをクリックし、PDFファイルを選択します。

注： PDFファイルはAdobe Acrobat Readerが必要となります。Adobe World Wide Web siteからダウンロードしてください。

前面ビュー： Dell™ W1700 LCD TVユーザーズガイド

1	⏻	電源オン/オフを切り替えます
2	電源LED	正常動作： 緑。 スリーピングモード： 茶。
3	メニュー	OSDメニューを有効にする（PC用のキーを入力します）。
4	+	音量アップ/選択
5	_	音量ダウン/選択
6	⬆	次のチャンネル/上
7	⬇	前のチャンネル/下
8	入力選択	入力ソースの選択キー、PCアナログ、PCデジタル、TVチューナー、コンポジット、S-Video、コンポーネント、D4。
9	IRレシーバー	リモコン装置からの信号を検知します。

背面ビュー： Dell™ W1700 LCD TVユーザーズガイド

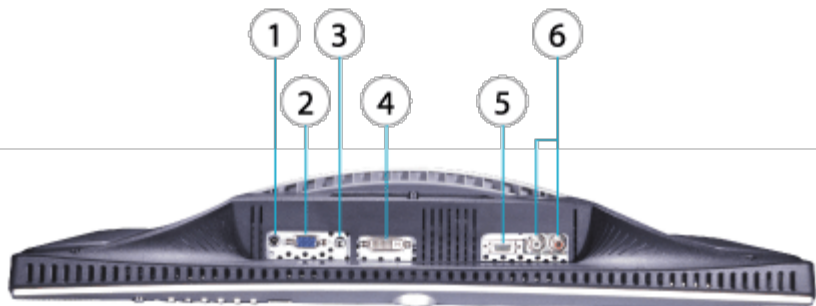
1	低音ポート
2	セキュリティケーブルロック
3	台リリースボタン
4	ケーブルクリップ
5	ロックダウンボタン
6	ヘッドフォン
7-8	PVR-- オーディオアウト（TV チューナー）
9	PVR-- ビデオアウト（TV チューナー）

側面ビュー： Dell™ W1700 LCD TVモニタユーザーズガイド

1	TVアンテナまたはケーブルイン
2	S-Videoイン（コンポジットオーディオインとビデオインで共用）
3	コンポジットオーディオイン
4	コンポジットビデオイン
5	オーディオイン（コンポーネントビデオ用）
6	ヘッドフォン コネクタ
7	コンポーネントビデオイン
8	台リリースボタン

目次に戻る

底面ビュー： Dell™ W1700 LCD TVユーザーズガイド

日本底面ビュー

1	電源ジャック（DCイン）
2	D-SUB （アナログイン）
3	PCオーディオイン
4	DVI-D （デジタルイン）
5	D4ビデオ入力（日本モデルのみ）
6	D4オーディオ入力（日本モデルのみ）

目次に戻る

高さ調整可能スタンド(HAS)： Dell™ W1700 LCD TVユーザーズガイド

HASを取り付ける ・ ケーブル管理 ・ チルト/スイベル ・ 垂直調整 ・ HASを取り外す

HASを取り付ける

平らで、柔らかい、きれいな面にLCD TVを置くか、LCD TVに付属するフォームクッションを使用してください。 スタンドのタブをLCD TVに一直線に揃えながら、スタンドをLCD TVに取り付けます。

ケーブル管理

すべてのケーブルを付属のケーブルスリーブに通し、次にそのスリーブをHAS背面にあるケーブルクリップに通します。

チルト/スイベル

付属の台座を使って、LCD TVを傾けたり回転してもっとも見やすい角度に調整することができます。

垂直調整

HAS底面にあるロックダウンボタンを押して、垂直調整を行ないます。 HASは垂直に移動します。

HASを取り外す

平らで、柔らかい、きれいな面にLCD TVを置くか、LCD TVに付属するフォームクッションを使用してください。 リリースボタンを押し、台を引き上げます。

ケーブルを接続する： Dell™ W1700 LCD TVユーザーズガイド

PCを接続する ・ TVを接続する ・ DVD/VCD/ビデオ/CATVボックスを接続する ・ A/V出力を接続する

PCを接続する

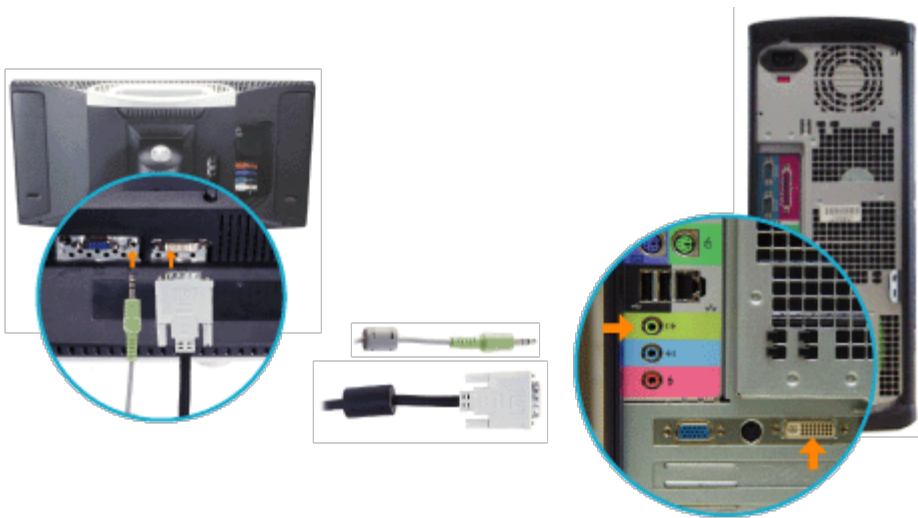
注意： 下に一覧した設定手順のどれかを実行する前に、安全に関する指示を読みそれに従ってください。

A. 青いVGAケーブルと黄緑色のケーブルによる接続

□□□ 青いVGAケーブルの一方の端をW1700のVGAプラグに、もう一方の端をPCのVGAプラグに接続します。
□□□ 黄緑色のオーディオケーブルの一方の端をW1700のD-Subプラグの傍にあるオーディオジャックに、もう一方の端をPCのオーディオジャックに接続します。

または

B. 白いDVIケーブルと黄緑色のケーブルによる接続

□□□ 白いDVIケーブルの一方の端をW1700のDVIプラグに、もう一方の端をPCのDVIプラグに接続します。
□□□ 黄緑色のオーディオケーブルの一方の端をW1700のD-Subプラグの傍にあるオーディオジャックに、もう一方の端をPCのオーディオジャックに接続します。

TVとして接続する

[ケーブルTV](#) ・ [アンテナ](#) ・ [ビデオとTVを接続する](#)

ケーブルTV

□□□ ケーブルTVの信号が単一の、同軸ケーブル（75オーム）であれば、TVにいつでも接続することができます。
TVケーブルをTVのアンテナ/ケーブルプラグに接続します。

□□□ ケーブルコンバータボックスを搭載している場合、ケーブルTVの信号をコンバータの入力プラグに、コンバータから出る出力プラグをTVの75 Ω （オーム）プラグに接続してください。

□□□ オンスクリーンディスプレイ(OSD)がCable（ケーブル）に設定されていることを確認してください。

 注： コンバータの接続ケーブルは、ケーブルTV会社が提供します。

アンテナ

□□□ アンテナの端にラウンドケーブル（75オーム）が付いている場合、いつでもTVに接続することができます。

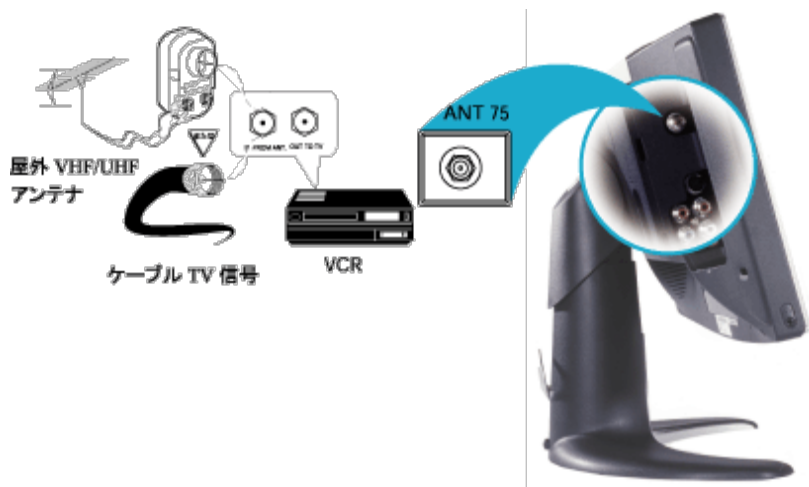
アンテナにフラットな、ツインリード線(300 ohm)が付いている場合、まずアンテナ線を300対75オームアダプタにネジで留める必要があります。

□□□ アダプタ（またはアンテナ）の丸い端をTV背面の75Ω （オーム）プラグに押し込みます。
アンテナ線の丸い端にねじ山が切ってあれば、ねじを指でしっかり留めてください。

□□□ オンスクリーン(OSD)がAntena（アンテナ）に設定されていることを確認してください。

注： ご家庭で分離したUHFとVJHアンテナを利用している場合、TVに接続するためのU/V混合器が必要になります。

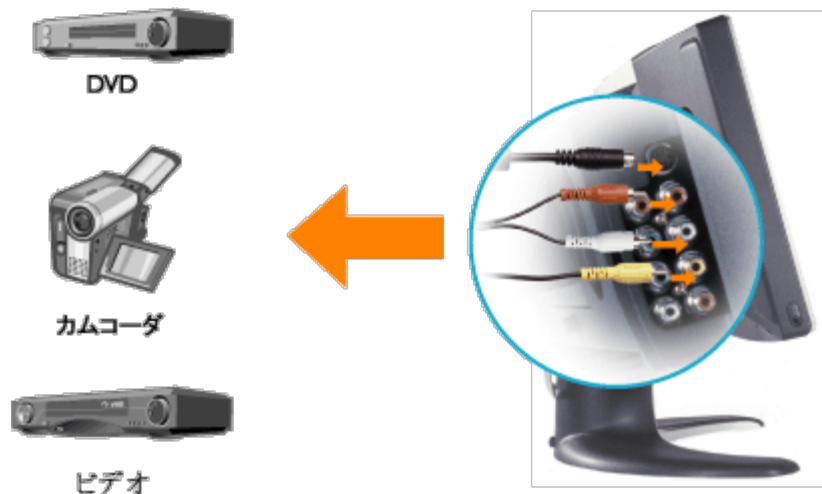
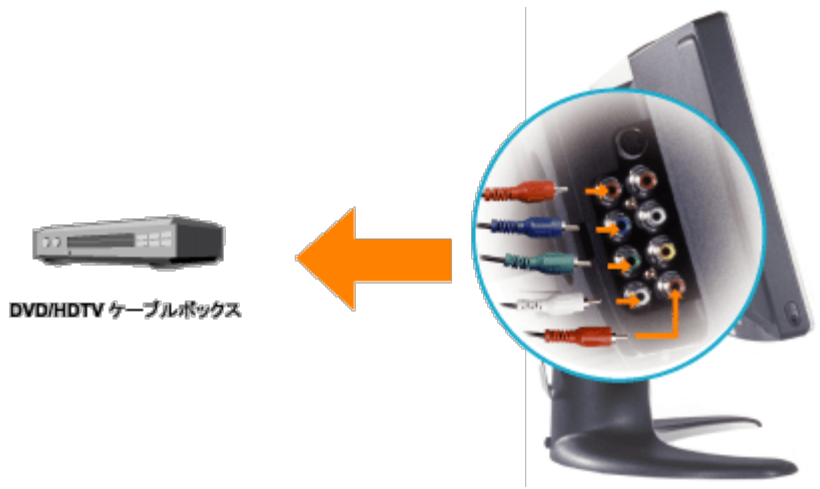
ビデオとTVを接続する

以下のステップに従ってアンテナやケーブルTV信号をビデオに接続し、次にビデオをTVに接続してください。 連結部（ケーブル/デスクランブラーボックスが含まれている場合）の情報については、ビデオおよびケーブルコンバータのマニュアル(取扱説明書)を参照してください。

□□□ アンテナまたはケーブルTV信号をビデオのIN FROM ANT (enna)プラグに接続します。

□□□ ビデオのOUT TO TVプラグをTVの75オームプラグに（ビデオに付属する接続ケーブルを使用して）接続します。

□□□ その他の接続とTV/ビデオ操作の詳細については、ビデオに付属するマニュアル(取扱説明書)を参照してください。

DVD/VCD/ビデオ/CATVボックスに接続する

デバイスを付属するケーブルで接続します。 オンスクリーンディスプレイ (OSD)メニューからコンポジットまたはSビデオ入力を選択します。 OSDの詳細については、本書の「コントロールとインジケータ」セクションを参照してください。 Sビデオソースは、コンポジットよりも一般的に優れたビデオパフォーマンスを出します。

デバイスを付属するケーブルで接続します。 OSDメニューからコンポーネント入力を選択します。 最適のパフォーマンスを得るために、HDTVフォーマットに対してYPbPrを使用してください。

A/V出力を接続する

1. W1700背面カバーのコンポジット出力ジャックは、地上波またはケーブルTVを通してお好みの番組を録画する機能を提供します。

2. デバイス（ビデオ、カムコーダなど）を付属するケーブルで接続します。 OSDメニューからTV入力を選択します。

適切な場所： Dell™ W1700 LCD TVユーザーズガイド

LCD TVの設置方法を決めているときに、次の環境要因を考慮してください：

- 熱、直射日光、極端な寒さにさらされる場所でLCD TVを保管または使用しないでください。
- 大きな温度差がある場所の間でLCD TVを移動しないでください。 「仕様」セクションを参照してください。
- 激しい振動または強い衝撃にLCD TVをさらさないでください。 車のトランクにLCD TVを収納しないでください。
- 高い湿度や埃にさらされる場所で、LCD TVを保管または使用しないでください。 水やその他の液体をLCD TVの上にこぼしたり、中に入らないようにしてください。
- 室温でフラットパネルモニタを保管してください。 極端な高温または低温にさらすと、ディスプレイの液晶に悪影響をおよぼします。

メンテナンス： Dell™ W1700 LCD TVユーザーズガイド

注意： 感電の原因となるので、LCD TVキャビネットを分解しないでください。 ユーザーは、LCD TVを修理することはできません。 ユーザーのメンテナンスは、クリーニングに制限されています。

注： LCD TVをクリーニングする前に、コンセントからプラグを抜いてください。

- パネルの表面をクリーニングするには、柔らかい、乾いた布を水で軽く湿らせます。 ケトンタイプの物質（例： アセトン）と化学物質は使用しないでください。
- LCD TVの キャビネットをクリーニングするには、中性洗剤で軽く湿らせた布を使用してください。
- ベンジン、シンナー、研磨クリーナー、圧搾空気は使用しないでください。

最適の解像度を設定する： Dell™ W1700 LCD TVユーザーズガイド

Microsoft® Windows®オペレーティングシステムを使用中にLCD TVの最適の性能を得るには、次のステップを実行することによってディスプレイ解像度を1280 x 768ピクセルに設定してください。

1. スタートボタンをクリックし、設定をポイントし、コントロールパネルをクリックします。
2. コントロールパネルウィンドウで画面アイコンをダブルクリックし、次に設定タブをクリックします。
3. デスクトップ領域で、スライダバーを1280 x 768ピクセルに移動します。 次に、OKをクリックします。
4. 推奨周波数は60Hzです。

注： 画面に静止画像を長く表示させることは避け、スクリーンセーバーを使用してください。そうでないとLCD TV画面の性能が低下する原因となります。

ドライバのインストール

LCD TV CDを使用して、オペレーティングシステムに最適のLCD TVドライバをインストールしてください。

Windows XP ・ Windows 2000

Microsoft® Windows® XP オペレーティングシステム

ドライバを手動でインストールまたは更新するには、次のステップに従ってください。

1. LCD TV CDをCD-ROMドライブに挿入します。
2. スタート -->コントロールパネル -->表示とテーマをクリックし、画面アイコンをクリックします。
3. 画面のプロパティウィンドウで、設定タブをクリックし、詳細設定をクリックします。
4. モニタタブをクリックし、プロパティ -->ドライバタブ -->ドライバの更新をクリックします。
5. ハードウェアの更新ウィザードダイアログボックスが表示されたら、「ソフトウェアを自動的にインストールする」を選択し、次へ(N)>をそれから終了をクリックしてインストールを完了します。
6. 画面のプロパティウィンドウを閉じます。

Microsoft® Windows® 2000 オペレーティングシステム

ドライバを手動でインストールまたは更新するには、次のステップに従ってください。

1. スタート -->設定 -->コントロールパネルをクリックし、画面をダブルクリックします。
2. 画面のプロパティウィンドウで、設定タブをクリックし、詳細設定をクリックします。
3. モニタタブをクリックし、プロパティ -->ドライバ -->ドライバの更新をクリックします。
4. デバイスドライバの更新ウィザードダイアログボックスが表示されたら、「デバイスに最適のドライバを検索する」を選択し、次へ(N)>をクリックします。
5. CD-ROMドライブにLCD TV CDを挿入し、メーカーのファイルのコピー元ボックスでd:¥ （ドライブDでない場合、お使いのCD-ROMドライブに一致するドライブ文字に変更してください）を入力し、 次へ(N)>をク次に終了をリックしてインストールを完了します。
6. 画面のプロパティウィンドウを閉じます。

目次に戻る

コントロールとインジケータ： Dell™ W1700 LCD TVユーザーズガイド

前面パネル ・ オンスクリーンディスプレイコントロール ・ リモコン ・ 最適解像度を設定する

1	⏻	電源オン/オフを切り替えます
2	電源LED	正常動作： 緑。 スリーピングモード： 茶。
3	メニュー	OSDメニューを有効にする（PC用のキーを入力します）。
4	+	音量アップ/選択
5	_	音量ダウン/選択
6	⬆	次のチャンネル/上
7	⬇	前のチャンネル/下
8	入力選択	入力ソースの選択キー、PCアナログ、PCデジタル、TVチューナー、コンポジット、S-Video、コンポーネント、D4。
9	IRレシーバー	リモコン装置からの信号を検知します。

オンスクリーンディスプレイコントロール

以下はオンスクリーンディスプレイの構造の全般的概要です。 後に異なる方法で調整を行なう必要が生じた際に、これを参考にしてください。

OSDには、3つの異なるモードがあります。

- PCモード
- コンポジット/コンポーネント/S-Videoモード
- TVモード

日本のOSDガイド

PCモード

A メインメニュー B サブメニュー名 C メニューアイコン

□□□ メニューをオフにしたままリモコンまたはLCD TVの前面にあるMENU（メニュー）ボタンを押すと、OSDシステムに入りメインメニューを表示します。

□□□ ↑と↓ボタンを押すと、機能アイコンの間を移動します。 1つのアイコンから他のアイコンに移動すると、選択が強調表示されます。
□□□ MENU（メニュー）ボタンを一度押すと強調表示された機能がアクティブになります。-/+を押すと優先するパラメータが選択されます。メニューを押して選択されたバーに入り、- と +ボタンを使用して変更を行ないます。
□□□ メニューボタンを押してメインメニューに戻るか、他の機能を選択します。

.

アイコン	メニュー名とサブメニュー	説明
	終了	これは、メインメニューから出るために使用します。
	入力選択：	メインディスプレイに対するビデオソースの選択： • PC アナログ: PC VGA入力 • PC デジタル: PC デジタル入力 • TV チューナー: アンテナまたはケーブルTV入力

<table>
<tr>
<td></td>
<td></td>
<td>

- コンポジット： コンポジットビデオ入力
- S-VIDEO：S-VIDEO入力
- コンポーネント： コンポーネントビデオ入力
- D4：HDTV入力

</td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td>輝度/
コントラスト：</td>
<td>
輝度機能：

+ボタンを押すと明るさが増し、
-ボタンを押すと明るさが減少します（最小0～最大100）。

コントラスト機能：

+ボタンを押すとコントラストが増し、
-ボタンを押すとコントラストが減少します（最小0～最大100）。

</td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td>オーディオ：</td>
<td>
希望する機能を選択します。

終了：このメニューを終了します

高音：0から100まで調整可能

低音：0から100まで調整可能

バランス：0から100まで調整可能

音量調整：0から100まで調整可能

サラウンド：オン/オフ

ミュート： オン/オフ

オーディオソース：PC/TV/ビデオモードでのみ有効

省電力：オン/オフ

</td>
</tr>
</table>

	サイズと位置：	ポジショニングを行なうと、モニタ画面の表示領域が移動します。 終了：このメニューを終了します 水平位置/垂直位置： 「水平」または「垂直」設定に変更すると、画像は選択/変更に合わせてシフトします。 最小は'0' (-)です。 最大は'100' (+)です。 4:3アスペクト被: 4:3画像表示を選択します 全画面： 全画面(16:9)画像表示を選択します *注： DVIモードで1280*768を操作しているとき、ポジショニング調整は利用できません。*
	イメージ設定:	画像設定を調整するには、以下の手順に従います。 終了：このメニューを終了します 自動調整：これを押して自動調整を選択します。 フェーズ：- または +ボタンを使用して0から100まで調整します。 ピクセルクロック：- または +ボタンを使用して0から100まで調整します。

		注： DVIモードで操作しているとき、画素クロックと位相調整は利用できません。
	カラー設定：	色設定は、色温度を調整します。 終了：このメニューを終了します ナチュラルカラー：オリジナルのパネルカラーに相当。 ノーマルカラー： 初期設定から6500K（SRGBと同じ）デフォルト 青プリセット： 9300Kに相当 赤プリセット： 5700Kに相当 ユーザープリセット： 0から100まで赤、緑、青の3原色を調整します。
	OSD設定：	OSDを開くたびに、画面の同じ場所に表示されます。 「OSD設定」（水平/垂直）はこの場所をコントロールします。 終了： このメニューを終了します 水平: 0から100まで調整可能。 垂直: 0から100まで調整可能。 OSD表示時間：OSDは、使用されている間はずっとアクティブになっています。 時間設定の範囲は5から60秒です。 OSDロック：ユーザーアクセスをコントロールして調整します。 ロックを選択した後キーアイコンを示します。

		  注： OSDがロックされているとき、メニューボタンを再び押すとユーザーはOSDロックメニューに入ります。 (+)を押すとロック解除され、ユーザーはすべての適用可能な設定にアクセスできます。
	言語：	言語はOSDを設定して5ヶ国語（英語、スペイン語、フランス語、ドイツ語、日本語）のどれかで表示します。
	初期設定にリセット：	設定を初期設定値にリセットします。 終了：このメニューを終了します 位置設定のみ:位置設定を初期設定値に戻します。 色設定のみ: 色設定を初期設定値に戻します。 すべての 設定: すべての初期設定をロードします。
	2画面表示：	2画面表示の優先順位を選択します。

<table>
<tr><td></td><td></td><td>

サイズ：PIPのサイズをオフにしたり設定したりします。 ユーザーは、自分の希望するサイズを選択できます。

- オフ
- 小
- 中
- 大

水平位置：PIPの水平位置を調整します。

垂直位置：PIPの垂直位置を調整します。

ビデオソース： PIPのビデオソースを選択します：

- 終了
- TV チューナー
- コンポジットビデオ
- S-VIDEO
- コンポーネントビデオ
- D4

</td></tr>
</table>

コンポジット/コンポーネント/S-Videoモード

終了	このメニューを終了します

入力選択	上方向および下方向矢印ボタンを使用して「入力選択」を強調表示します。 メインディスプレイに対するビデオソースの選択： • PC アナログ: PC VGA入力 • PC デジタル: PC デジタル入力 • TV チューナー: アンテナまたはケーブルTV入力 • コンポジット： コンポジットビデオ入力 • S-VIDEO: S-VIDEO入力 • コンポーネント： コンポーネントビデオ入力 • D4: HDTV入力
画像	画像特性を調整して個人の好みに合わせます。 終了： このメニューを終了します 輝度: 0から100まで調整可能 コントラスト: 0から100まで調整可能 色：0から100まで調整可能 シャープ: 0から100まで調整可能 色合い: コンポーネント入力では利用できません。 0から100まで調整可能 水平シフト: コンポーネント入力でのみ利用できます。 0から100まで調整可能 色温度： "-" または "+"ボタンにより正常、冷、暖から選択します。 *注： 「色合い」はコンポーネント入力では利用できません。 「水平シフト」はコンポーネント入力*

	でのみ機能します。
オーディオ	オーディオ特性を調整して個人の好みに合わせます。 終了：このメニューを終了します。 高音: 0から100まで調整可能 低音: 0から100まで調整可能 バランス: 0から100まで調整可能 音量調整: 0から100まで調整可能 サラウンド: サラウンドサウンドのオン/オフを切り替えます ミュート： ミュートのオン/オフを切り替えます オーディオ パーソナル 終了 高音 − + 49 低音 − + 50 バランス − + 50 音量調整 − + 12 サラウンド オン ミュート オフ
言語	OSD用の言語を設定します。 OSD表示には、5つの言語があります。 • ENGLISH • ESPAÑOL • FRANÇAIS • DEUTSCH • 日本語 言語 ENGLISH ESPAÑOL FRANÇAIS DEUTSCH 日本语
特殊機能	特殊コントロール機能をアクティブにします。 終了：このメニューを終了します。 スリープタイマー：スライドバーオフ。 OSDロック： ロックを選択した後キーアイコンを示します。 ビデオモード：画面スケーリングモードを設定して個人の好みに合わせます： • 標準モード • 4:3アスペクト被 • 全画面 • 非直線スケーリング 特殊機能 終了 スリープタイマー − + オフ OSDロック ビデオモード 標準モード 4:3アスペクト被 全画面 非直線スケーリング
規制	1）ユーザーが始めて規制に入るとき、画面はコー

	ドのユーザーキーを尋ねるウィンドウを表示します。 2) この機能に入るとき「アクセスコード」ウィンドウが表示されます。 • 終了 • ロック • コード変更 • すべてクリア 3) マスターコード"3355" (電話キーパッドで「DELL」を読み込みます) を2度入力します。
初期設定にリセット	設定を初期値にリセットします。 いいえ：設定を現在の状態に保ちます。 はい：初期設定をロードします

TVモード

終了	このメニューを終了します

入力選択	メインディスプレイに対するビデオソースの選択： • PC アナログ: PC VGA入力 • PC デジタル: PC デジタル入力 • TV チューナー: アンテナまたはケーブルTV入力 • コンポジット： コンポジットビデオ入力 • S-VIDEO: S-VIDEO入力 • コンポーネント： コンポーネントビデオ入力
画像	画像特性を調整して個人の好みに合わせます。 終了： このメニューを終了します 輝度: 0から100まで調整可能 コントラスト: 0から100まで調整可能 色：0から100まで調整可能 シャープ: 0から100まで調整可能 色合い: コンポーネント入力では利用できません。 0から100まで調整可能 色温度： "-" または "+"ボタンにより正常、冷、暖から選択します。
オーディオ	オーディオ特性を調整して個人の好みに合わせます。

	終了：このメニューを終了します。 高音: 0から100まで調整可能 低音: 0から100まで調整可能 バランス: 0から100まで調整可能 音量調整: 0から100まで調整可能 サラウンド: サラウンドサウンドのオン/オフを切り替えます ミュート： ミュートのオン/オフを切り替えます
言語	OSD用の言語を設定します。 OSD表示には、5つの言語があります。 • ENGLISH • ESPAÑOL • FRANÇAIS • DEUTSCH • 日本語
特殊機能	特殊コントロール機能をアクティブにします。 終了：このメニューを終了します。 スリープタイマー：スライドバーオフ。 OSDロック： ロックを選択した後キーアイコンを示します。 ビデオモード：画面スケーリングモードを設定して個人の好みに合わせます： • 標準モード • 4:3アスペクト被 • 全画面 • 非直線スケーリング
規制	1) ユーザーが始めて規制に入るとき、画面はコードのユーザーキーを尋ねるウィンドウを表示します。

	2) この機能に入るとき「アクセスコード」ウィンドウが表示されます。 • 終了 • ロック • コード変更 • すべてクリア 3) マスターコード"3355" (電話キーパッドで「DELL」を読み込みます) を2度入力します。
設定	終了：このメニューを終了します。 チューナーモード： • アンテナ • ケーブル チャンネル検索： • お待ちください • 番組が見つかりました • チャンネル 手動調整： 微調整 チャンネル編集： • チャんネル (上/下) • スキップ(- / + ボタン)
初期設定にリセット	設定を初期値にリセットします。 いいえ：設定を現在の状態に保ちます。 はい：初期設定をロードします

目次に戻る

TVコントロール： Dell™ W1700 LCD TVユーザーズガイド

リモコンを使用する

ユニバーサルリモコンをセットしているとき、Philips/Magnavox TVコードを使用してください。

日本

リモコン図

電源のオン/オフ	リモコンの電源ボタンは、LCD TVのオン/オフを切り替えます。
PIPのオン/オフとサイズ：	2画面表示(PIP)： PIPのオン/オフを切り替え、PIPサイズを選択します。 PIPは、メインの入力ソースとしてPC（デジタルまたはアナログ）にのみ表示されます。
入力選択	PCデジタル、PCアナログ、コンポジット、S-Video、コンポーネント入力から入力選択を変更します。
PIP位置	PIP位置をディスプレイの4隅に変更します。
Digit 0- 9（数字0- 9）	2桁のチャネル番号の場合、チャンネル番組に直接アクセスするための手動エントリ。

SMARTサウンド	音声、音楽、シアター、パーソナル設定に対して優れたプリセットオーディオを選択します。
音声切換	モノラル、ステレオ、音声多重のＴＶ音声を選択します。
消音	サウンドをミュートにコントロールしたり、サウンド設定を回復します。
PC/TV切り替え	PC/TV機能は、表示された最後のPCとビデオ入力を切り替えます。
画面切換	マルチメディア、パーソナル、ムービー、スポーツ、弱信号番組に対して優れたプリセット画像コントロールを選択します。
入力切換	ビデオ入力、アスペクト比、番組番号、サウンド選択、5秒間のタイマーの状態を表示します。
CHANNEL（チャンネル）上/下	TVチャンネルを上/下に調整します。
音量調整+/-	音量レベルを上げたり下げたりします。
OSD メインメニューの選択	メインのオンスクリーンディスプレイ(OSD)メニューを表示します。
スリープタイマー	LCD TVを自動的にオフにするまでの時間を選択します（オフ、15-180）。
画面サイズ	異なる画面サイズを、標準モード、4:3、全画面、非直線スケーリングから選択します。
LAST（最後の）チャンネル	前に表示されたTVチャンネルを選択します。

ページの先頭に戻る

目次に戻る

目次に戻る

コントロールとインジケータ： Dell™ W1700 LCD TVユーザーズガイド

前面パネル ・ オンスクリーンディスプレイコントロール ・ リモコン ・ 最適解像度を設定する

1	⏻	電源オン/オフを切り替えます
2	電源LED	正常動作： 緑。 スリーピングモード： 茶。
3	メニュー	OSDメニューを有効にする（PC用のキーを入力します）。
4	+	音量アップ/選択
5	_	音量ダウン/選択
6	⬆	次のチャンネル/上
7	⬇	前のチャンネル/下
8	入力選択	入力ソースの選択キー、PCアナログ、PCデジタル、TVチューナー、コンポジット、S-Video、コンポーネント、D4。
9	IRレシーバー	リモコン装置からの信号を検知します。

オンスクリーンディスプレイコントロール

以下はオンスクリーンディスプレイの構造の全般的概要です。 後に異なる方法で調整を行なう必要が生じた際に、これを参考にしてください。

OSDには、3つの異なるモードがあります。

- PCモード
- コンポジット/コンポーネント/S-Videoモード
- TVモード

日本のOSDガイド

PCモード

A メインメニュー B サブメニュー名 C メニューアイコン

□□□ メニューをオフにしたままリモコンまたはLCD TVの前面にあるMENU（メニュー）ボタンを押すと、OSDシステムに入りメインメニューを表示します。

□□□ ↑と↓ボタンを押すと、機能アイコンの間を移動します。 1つのアイコンから他のアイコンに移動すると、選択が強調表示されます。
□□□ MENU（メニュー）ボタンを一度押すと強調表示された機能がアクティブになります。-/+を押すと優先するパラメータが選択されます。メニューを押して選択されたバーに入り、- と +ボタンを使用して変更を行ないます。
□□□ メニューボタンを押してメインメニューに戻るか、他の機能を選択します。

.

アイコン	メニュー名とサブメニュー	説明
	終了	これは、メインメニューから出るために使用します。
	入力選択：	メインディスプレイに対するビデオソースの選択： • PC アナログ: PC VGA入力 • PC デジタル: PC デジタル入力 • TV チューナー: アンテナまたはケーブルTV入力

		- コンポジット： コンポジットビデオ入力 - S-VIDEO: S-VIDEO入力 - コンポーネント： コンポーネントビデオ入力 - D4: HDTV入力
	輝度/ コントラスト：	輝度機能： +ボタンを押すと明るさが増し、 -ボタンを押すと明るさが減少します（最小0～最大100）。 コントラスト機能： +ボタンを押すとコントラストが増し、 -ボタンを押すとコントラストが減少します（最小0～最大100）。
	オーディオ：	希望する機能を選択します。 終了：このメニューを終了します 高音: 0から100まで調整可能 低音: 0から100まで調整可能 バランス: 0から100まで調整可能 音量調整: 0から100まで調整可能 サラウンド: オン/オフ ミュート： オン/オフ オーディオソース：PC/TV/ビデオモードでのみ有効 省電力：オン/オフ

	サイズと位置：	ポジショニングを行なうと、モニタ画面の表示領域が移動します。 終了：このメニューを終了します 水平位置/垂直位置： 「水平」または「垂直」設定に変更すると、画像は選択/変更に合わせてシフトします。 最小は'0' (-)です。 最大は'100' (+)です。 4:3アスペクト被: 4:3画像表示を選択します 全画面： 全画面(16:9)画像表示を選択します *注： DVIモードで1280*768を操作しているとき、ポジショニング調整は利用できません。*
	イメージ設定:	画像設定を調整するには、以下の手順に従います。 終了：このメニューを終了します 自動調整：これを押して自動調整を選択します。 フェーズ：- または +ボタンを使用して0から100まで調整します。 ピクセルクロック：- または +ボタンを使用して0から100まで調整します。

<table>
<tr>
<td></td>
<td></td>
<td> *注： DVIモードで操作しているとき、画素クロックと位相調整は利用できません。*</td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td>カラー設定：</td>
<td>色設定は、色温度を調整します。
終了：このメニューを終了します

ナチュラルカラー：オリジナルのパネルカラーに相当。

ノーマルカラー： 初期設定から6500K（SRGBと同じ）デフォルト

青プリセット： 9300Kに相当

赤プリセット： 5700Kに相当

ユーザープリセット： 0から100まで赤、緑、青の3原色を調整します。

</td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td>OSD設定：</td>
<td>OSDを開くたびに、画面の同じ場所に表示されます。 「OSD設定」（水平/垂直）はこの場所をコントロールします。

終了： このメニューを終了します

水平: 0から100まで調整可能。

垂直: 0から100まで調整可能。

OSD表示時間：OSDは、使用されている間はずっとアクティブになっています。 時間設定の範囲は5から60秒です。

OSDロック：ユーザーアクセスをコントロールして調整します。 ロックを選択した後キーアイコンを示します。</td>
</tr>
</table>

		   注： OSDがロックされているとき、メニューボタンを再び押すとユーザーはOSDロックメニューに入ります。 (+)を押すとロック解除され、ユーザーはすべての適用可能な設定にアクセスできます。
	言語：	言語はOSDを設定して5ヶ国語（英語、スペイン語、フランス語、ドイツ語、日本語）のどれかで表示します。
	初期設定にリセット：	設定を初期設定値にリセットします。 終了：このメニューを終了します 位置設定のみ:位置設定を初期設定値に戻します。 色設定のみ: 色設定を初期設定値に戻します。 すべての 設定: すべての初期設定をロードします。
	2画面表示：	2画面表示の優先順位を選択します。

		サイズ：PIPのサイズをオフにしたり設定したりします。 ユーザーは、自分の希望するサイズを選択できます。 • オフ • 小 • 中 • 大 水平位置：PIPの水平位置を調整します。 垂直位置：PIPの垂直位置を調整します。 ビデオソース： PIPのビデオソースを選択します： • 終了 • TV チューナー • コンポジットビデオ • S-VIDEO • コンポーネントビデオ • D4

コンポジット/コンポーネント/S-Videoモード

終了	このメニューを終了します

入力選択	上方向および下方向矢印ボタンを使用して「入力選択」を強調表示します。 メインディスプレイに対するビデオソースの選択： • PC アナログ: PC VGA入力 • PC デジタル: PC デジタル入力 • TV チューナー: アンテナまたはケーブルTV入力 • コンポジット： コンポジットビデオ入力 • S-VIDEO: S-VIDEO入力 • コンポーネント： コンポーネントビデオ入力 • D4: HDTV入力
画像	画像特性を調整して個人の好みに合わせます。 終了： このメニューを終了します 輝度: 0から100まで調整可能 コントラスト: 0から100まで調整可能 色：0から100まで調整可能 シャープ: 0から100まで調整可能 色合い: コンポーネント入力では利用できません。 0から100まで調整可能 水平シフト: コンポーネント入力でのみ利用できます。 0から100まで調整可能 色温度： "-" または "+"ボタンにより正常、冷、暖から選択します。 *注： 「色合い」はコンポーネント入力では利用できません。 「水平シフト」はコンポーネント入力*

	でのみ機能します。
オーディオ	オーディオ特性を調整して個人の好みに合わせます。 終了：このメニューを終了します。 高音: 0から100まで調整可能 低音: 0から100まで調整可能 バランス: 0から100まで調整可能 音量調整: 0から100まで調整可能 サラウンド: サラウンドサウンドのオン/オフを切り替えます ミュート： ミュートのオン/オフを切り替えます
言語	OSD用の言語を設定します。 OSD表示には、5つの言語があります。 • ENGLISH • ESPAÑOL • FRANÇAIS • DEUTSCH • 日本語
特殊機能	特殊コントロール機能をアクティブにします。 終了：このメニューを終了します。 スリープタイマー：スライドバーオフ。 OSDロック： ロックを選択した後キーアイコンを示します。 ビデオモード：画面スケーリングモードを設定して個人の好みに合わせます： • 標準モード • 4:3アスペクト袚 • 全画面 • 非直線スケーリング
規制	1） ユーザーが始めて規制に入るとき、画面はコー

	ドのユーザーキーを尋ねるウィンドウを表示します。 2）この機能に入るとき「アクセスコード」ウィンドウが表示されます。 • 終了 • ロック • コード変更 • すべてクリア 3）マスターコード"3355"（電話キーパッドで「DELL」を読み込みます）を2度入力します。
初期設定にリセット	設定を初期値にリセットします。 いいえ：設定を現在の状態に保ちます。 はい：初期設定をロードします

TVモード

終了	このメニューを終了します

入力選択	メインディスプレイに対するビデオソースの選択： • PC アナログ: PC VGA入力 • PC デジタル: PC デジタル入力 • TV チューナー: アンテナまたはケーブルTV入力 • コンポジット： コンポジットビデオ入力 • S-VIDEO: S-VIDEO入力 • コンポーネント： コンポーネントビデオ入力
画像	画像特性を調整して個人の好みに合わせます。 終了： このメニューを終了します 輝度: 0から100まで調整可能 コントラスト: 0から100まで調整可能 色：0から100まで調整可能 シャープ: 0から100まで調整可能 色合い: コンポーネント入力では利用できません。 0から100まで調整可能 色温度： "-" または "+"ボタンにより正常、冷、暖から選択します。
オーディオ	オーディオ特性を調整して個人の好みに合わせます。

	終了：このメニューを終了します。 高音: 0から100まで調整可能 低音: 0から100まで調整可能 バランス: 0から100まで調整可能 音量調整: 0から100まで調整可能 サラウンド: サラウンドサウンドのオン/オフを切り替えます ミュート： ミュートのオン/オフを切り替えます
言語	OSD用の言語を設定します。 OSD表示には、5つの言語があります。 • ENGLISH • ESPAÑOL • FRANÇAIS • DEUTSCH • 日本語
特殊機能	特殊コントロール機能をアクティブにします。 終了：このメニューを終了します。 スリープタイマー：スライドバーオフ。 OSDロック： ロックを選択した後キーアイコンを示します。 ビデオモード：画面スケーリングモードを設定して個人の好みに合わせます： • 標準モード • 4:3アスペクト被 • 全画面 • 非直線スケーリング
規制	1) ユーザーが始めて規制に入るとき、画面はコードのユーザーキーを尋ねるウィンドウを表示します。

	2) この機能に入るとき「アクセスコード」ウィンドウが表示されます。 • 終了 • ロック • コード変更 • すべてクリア 3) マスターコード"3355"(電話キーパッドで「DELL」を読み込みます) を2度入力します。
設定	終了：このメニューを終了します。 チューナーモード： • アンテナ • ケーブル チャンネル検索： • お待ちください • 番組が見つかりました • チャンネル 手動調整： 微調整 チャンネル編集： • チャんネル (上/下) • スキップ(- / + ボタン)
初期設定にリセット	設定を初期値にリセットします。 いいえ：設定を現在の状態に保ちます。 はい：初期設定をロードします

Additional Setup Information Dellワイド液晶テレビをセットアップする

Dell™ W1700

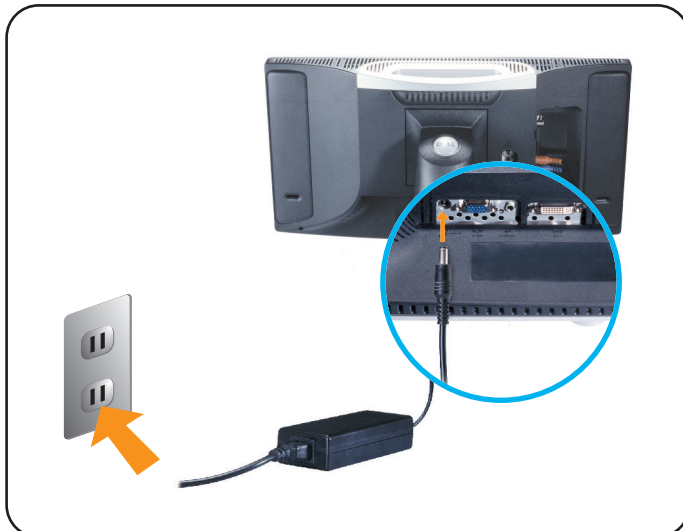
Front　前面

CAUTION:
Before performing any of the procedures listed below, read and follow the safety instructions in your Owner's Manual.

(アイコン)注意:
下に一覧する手順のどれかを実行する前に、オーナーズマニュアルの安全に関する指示をお読みください。

Setting Up Your LCD TV　LCD TVをセットアップする

Lay the display on a flat, soft, and clean surface or use the top foam cushion shipped with your LCD TV. Attach the stand to the LCD by aligning tabs on the stand to the Display.

ディスプレイは平らな、柔らかいきれいな面に置くか、液晶テレビの緩衝材を使用してください。スタンドのツメをディスプレイ背面の接続位置に合わせながらスタンドを動かしてディスプレイに固定させる。

Connect the power cord and the adapter to an electrical outlet.

電源コードとアダプタをコンセントに接続します。

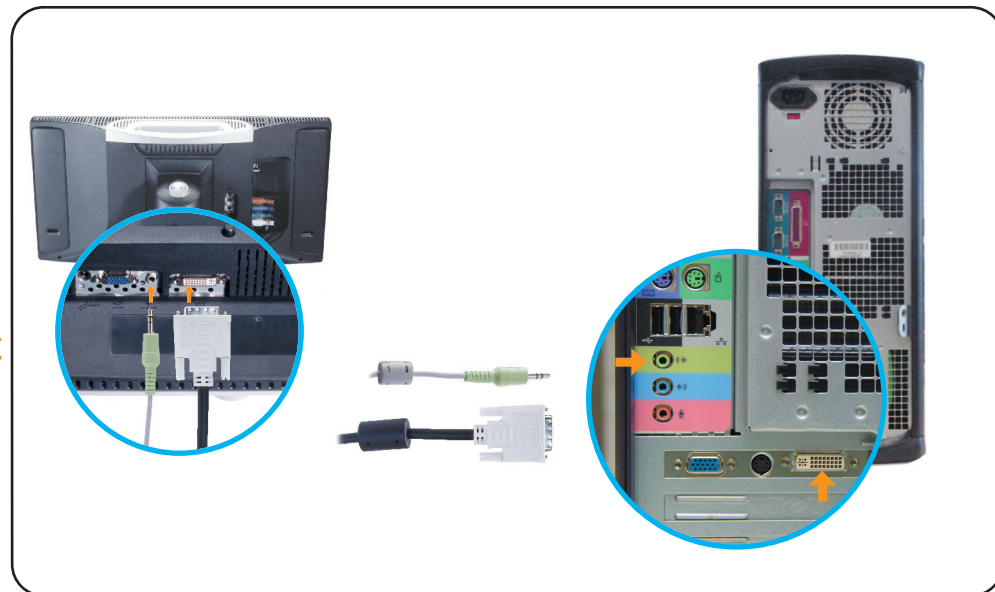
Adjust the position of the display to your viewing needs.

ディスプレイの位置を見やすい位置に調整します。

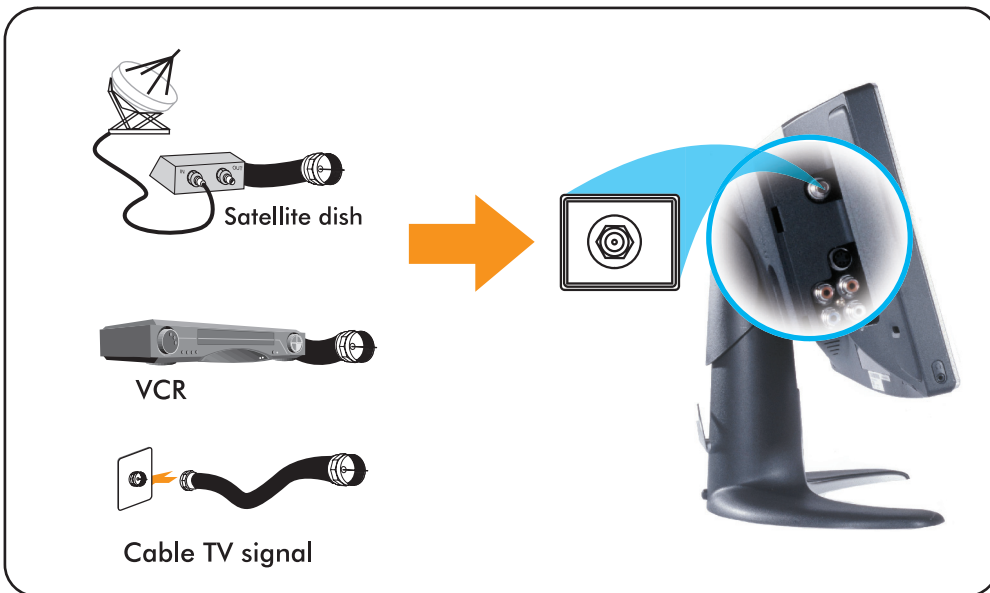
Connecting to Your PC　お使いのPCに接続する

Connect the blue VGA cable and the lime green audio cable to the back of your computer.

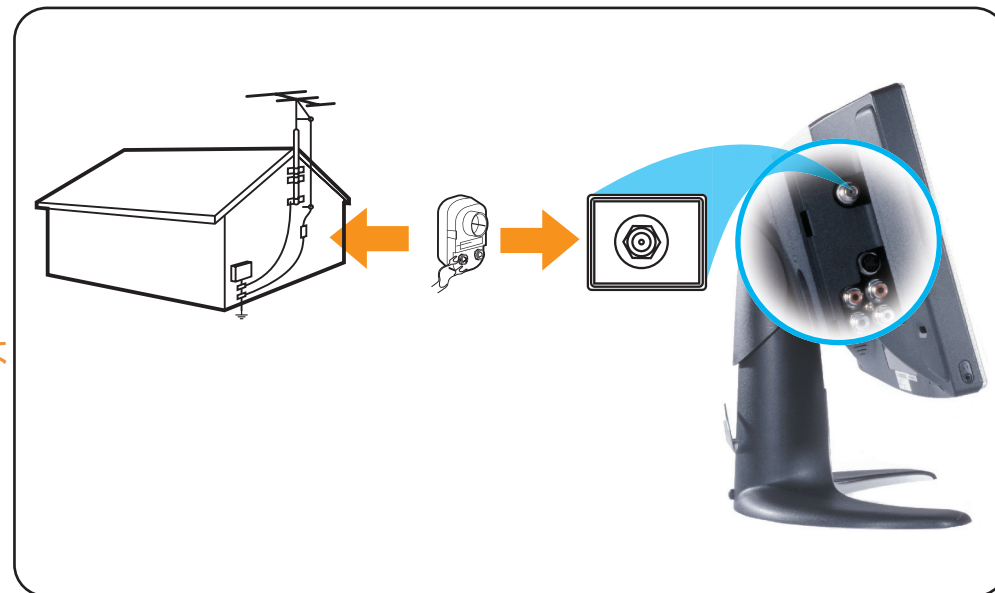
VGAケーブルと黄緑色のオーディオケーブルをコンピュータの背面に接続します。

OR
または

Connect the white DVI cable and the lime green audio cable to the back of your computer.

白いDVIケーブルと黄緑色のオーディオケーブルをコンピュータの背面に接続します。
または

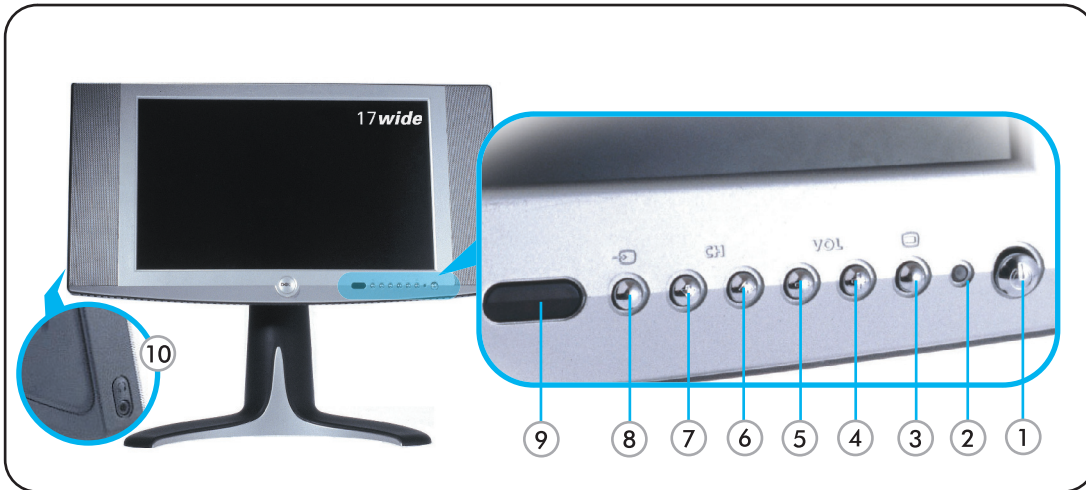
Connecting as a TV　TVとして接続する

Connect the input cable from your cable box, cable, VCR or satellite dish to the Ant/ Cable input. Select "Cable" from the on-screen display (OSD) setup menu.

セットトップボックス、ケーブル、ビデオまたは衛星放送受信アンテナをAnt/ケーブル入力に接続します。オンスクリーンディスプレイ(OSD)セットアップメニューからCable（ケーブル）を選択します。

OR
または

Connect the cable from your antenna to your Ant/Cable input. Select "Antenna" from the Setup on-screen display (OSD) setup menu.

アンテナから出るケーブルをAnt/ケーブル入力に接続します。
オンスクリーンディスプレイ(OSD)セットアップメニューから
Antenna（アンテナ）を選択します。

Back 背面

Control and Inputs
コントロールと入力

1. Power switch
2. Power LED
3. On-screen display (OSD) Menu
4. Volume Increase/ Selection
5. Volume Decrease/ Selection
6. Next Channel/Up
7. Previous Channel/Down
8. Input Selection
9. IR Lens
10. Headphone

1. 電源スイッチ
2. 電源LED
3. オンスクリーンディスプレイ(OSD)メニュー
4. 音量アップ / 選択
5. 音量ダウン / 選択
6. 次のチャネル/ 上方向
7. 前のチャネル / 下方向
8. 入力の選択
9. IRレンズ
10. ヘッドフォンコネクタ

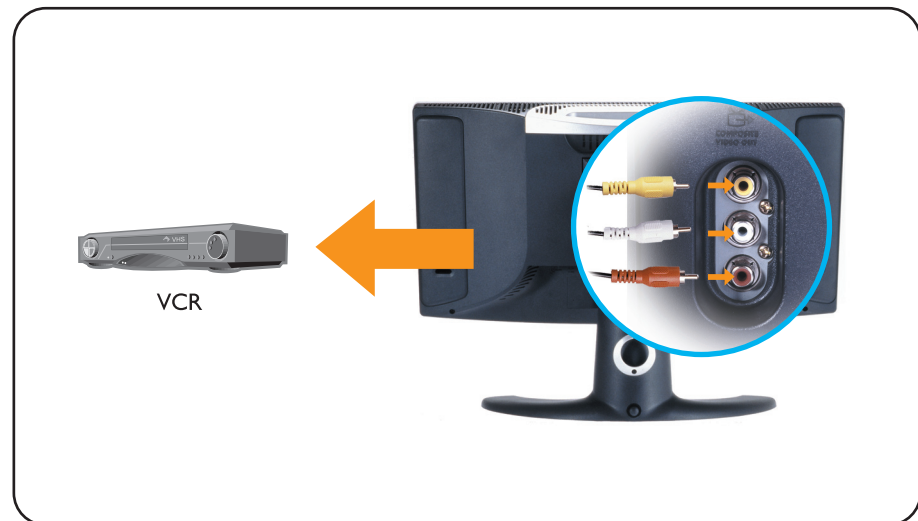
1. Bass-Port
2. Security Cable Lock
3. Handle
4. Base Release button
5. Cable Clip
6. Lock Down button

1. バスポート
2. セキュリティケーブルロック
3. ハンドル
4. ベースリリースボタン
5. ケーブルクリップ
6. ロックダウンボタン

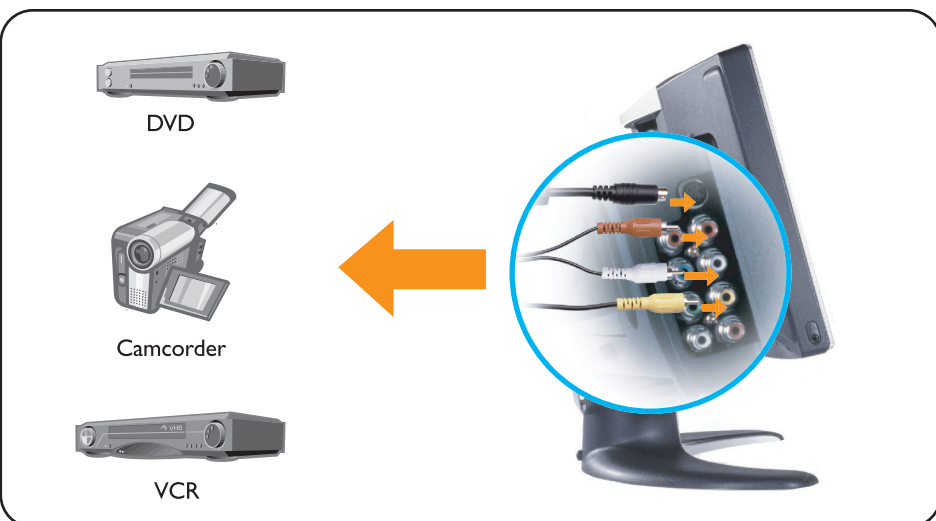
Installation of Remote Control Batteries
リモコンに電池をセットする

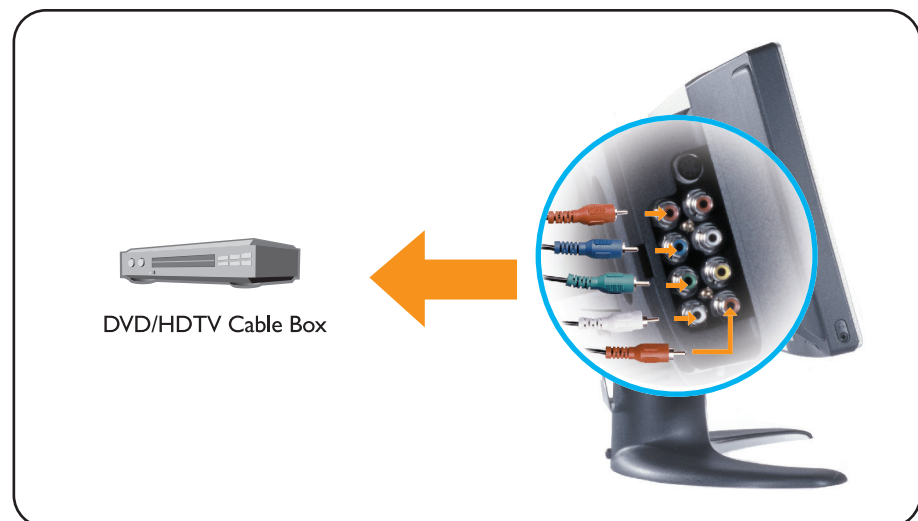
Install the batteries included with your display.

付属する電池をリモコンにセットする

Connecting A/V Outputs
A/V出力を接続する

Connect recording devices to video and audio outputs.

録画装置をビデオおよびオーディオ出力に接続します。

Connecting to DVD/VCD/VCR/CATV Box
DVD/VCD/VCR/CATVボックスに接続する

Connect devices with cables provided.
Select composite or S-video input from the one-screen display (OSD) menu.

付属するケーブルをデバイスに接続します。オンスクリーンディスプレイ(OSD)メニューからコンポジットまたはSビデオ入力を選択します。

Connect devices with cables provided.
Select Component (YPbPr) input from on-screen display (OSD) menu.

付属するケーブルをデバイスに接続します。オンスクリーンディスプレイ(OSD)メニューからコンポーネント(YPbPr)入力を選択します。

Note:Detailed user information is included on the enclosed CD and Owner's manual.

Parts included : •LCD TV display•Adjustable stand• Cable door/cover•Remote control •AAA batteriesX2•Power cable•TV connector adapter•Power adapter•PC VGA cable•PC DVI cable PC audio cable•Composite video cable•S-video cable•Component video cable•Stereo RCA Cable •Quick Setup Guide•Owner's manual•CD-ROM•2x3ft cable sleeve cover•6 wire ties.

3138 155 22641

目次に戻る

TVコントロール： Dell™ W1700 LCD TVユーザーズガイド

リモコンを使用する

ユニバーサルリモコンをセットしているとき、Philips/Magnavox TVコードを使用してください。

日本

リモコン図

電源のオン/オフ	リモコンの電源ボタンは、LCD TVのオン/オフを切り替えます。
PIPのオン/オフとサイズ：	2画面表示(PIP)： PIPのオン/オフを切り替え、PIPサイズを選択します。 PIPは、メインの入力ソースとしてPC（デジタルまたはアナログ）にのみ表示されます。
入力選択	PCデジタル、PCアナログ、コンポジット、S-Video、コンポーネント入力から入力選択を変更します。
PIP位置	PIP位置をディスプレイの4隅に変更します。
Digit 0- 9 (数字0- 9)	2桁のチャネル番号の場合、チャンネル番組に直接アクセスするための手動エントリ。

SMARTサウンド	音声、音楽、シアター、パーソナル設定に対して優れたプリセットオーディオを選択します。
音声切換	モノラル、ステレオ、音声多重のＴＶ音声を選択します。
消音	サウンドをミュートにコントロールしたり、サウンド設定を回復します。
PC/TV切り替え	PC/TV機能は、表示された最後のPCとビデオ入力を切り替えます。
画面切換	マルチメディア、パーソナル、ムービー、スポーツ、弱信号番組に対して優れたプリセット画像コントロールを選択します。
入力切換	ビデオ入力、アスペクト比、番組番号、サウンド選択、5秒間のタイマーの状態を表示します。
CHANNEL（チャンネル）上/下	TVチャンネルを上/下に調整します。
音量調整+/-	音量レベルを上げたり下げたりします。
OSD メインメニューの選択	メインのオンスクリーンディスプレイ(OSD)メニューを表示します。
スリープタイマー	LCD TVを自動的にオフにするまでの時間を選択します（オフ、15-180）。
画面サイズ	異なる画面サイズを、標準モード、4:3、全画面、非直線スケーリングから選択します。
LAST（最後の）チャンネル	前に表示されたTVチャンネルを選択します。

ページの先頭に戻る

目次に戻る